

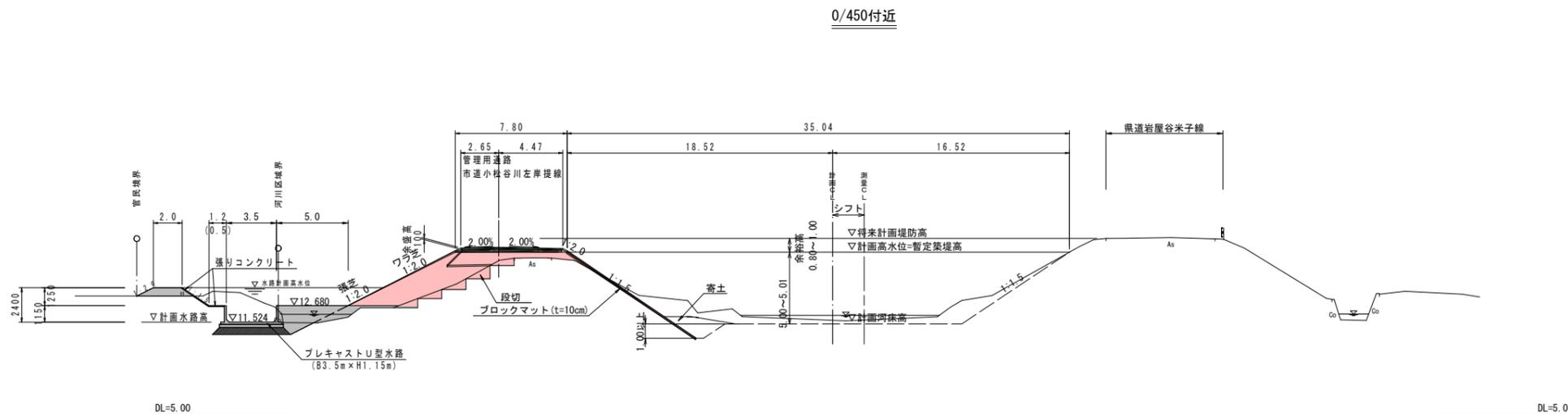
区間	Y座標	Z
1	4825.530	-8144.140
2	4825.530	-8144.140
3	4825.530	-8144.140
4	4825.530	-8144.140
5	4825.530	-8144.140
6	4825.530	-8144.140
7	4825.530	-8144.140
8	4825.530	-8144.140
9	4825.530	-8144.140
10	4825.530	-8144.140
11	4825.530	-8144.140
12	4825.530	-8144.140
13	4825.530	-8144.140
14	4825.530	-8144.140
15	4825.530	-8144.140
16	4825.530	-8144.140
17	4825.530	-8144.140
18	4825.530	-8144.140
19	4825.530	-8144.140
20	4825.530	-8144.140
21	4825.530	-8144.140
22	4825.530	-8144.140
23	4825.530	-8144.140
24	4825.530	-8144.140
25	4825.530	-8144.140
26	4825.530	-8144.140
27	4825.530	-8144.140
28	4825.530	-8144.140
29	4825.530	-8144.140
30	4825.530	-8144.140
31	4825.530	-8144.140
32	4825.530	-8144.140
33	4825.530	-8144.140
34	4825.530	-8144.140
35	4825.530	-8144.140
36	4825.530	-8144.140
37	4825.530	-8144.140
38	4825.530	-8144.140
39	4825.530	-8144.140
40	4825.530	-8144.140
41	4825.530	-8144.140
42	4825.530	-8144.140
43	4825.530	-8144.140
44	4825.530	-8144.140
45	4825.530	-8144.140
46	4825.530	-8144.140
47	4825.530	-8144.140
48	4825.530	-8144.140
49	4825.530	-8144.140
50	4825.530	-8144.140
51	4825.530	-8144.140
52	4825.530	-8144.140
53	4825.530	-8144.140
54	4825.530	-8144.140
55	4825.530	-8144.140
56	4825.530	-8144.140
57	4825.530	-8144.140
58	4825.530	-8144.140
59	4825.530	-8144.140
60	4825.530	-8144.140
61	4825.530	-8144.140
62	4825.530	-8144.140
63	4825.530	-8144.140
64	4825.530	-8144.140
65	4825.530	-8144.140
66	4825.530	-8144.140
67	4825.530	-8144.140
68	4825.530	-8144.140
69	4825.530	-8144.140
70	4825.530	-8144.140
71	4825.530	-8144.140
72	4825.530	-8144.140
73	4825.530	-8144.140
74	4825.530	-8144.140
75	4825.530	-8144.140
76	4825.530	-8144.140
77	4825.530	-8144.140
78	4825.530	-8144.140
79	4825.530	-8144.140
80	4825.530	-8144.140
81	4825.530	-8144.140
82	4825.530	-8144.140
83	4825.530	-8144.140
84	4825.530	-8144.140
85	4825.530	-8144.140
86	4825.530	-8144.140
87	4825.530	-8144.140
88	4825.530	-8144.140
89	4825.530	-8144.140
90	4825.530	-8144.140
91	4825.530	-8144.140
92	4825.530	-8144.140
93	4825.530	-8144.140
94	4825.530	-8144.140
95	4825.530	-8144.140
96	4825.530	-8144.140
97	4825.530	-8144.140
98	4825.530	-8144.140
99	4825.530	-8144.140
100	4825.530	-8144.140

河川名 小松谷川  
 河川改修工事(16工区)(補助)(国補正)  
 図名 計画平面図(其の1/1)  
 位置 米子市青木~下安曇  
 縮尺 1:1000 単位 M  
 図号 全28葉中の内1  
 令和6年度施工 鳥取県  
 西部総合事務所 米子県土整備局



標準断面図

S=1:200

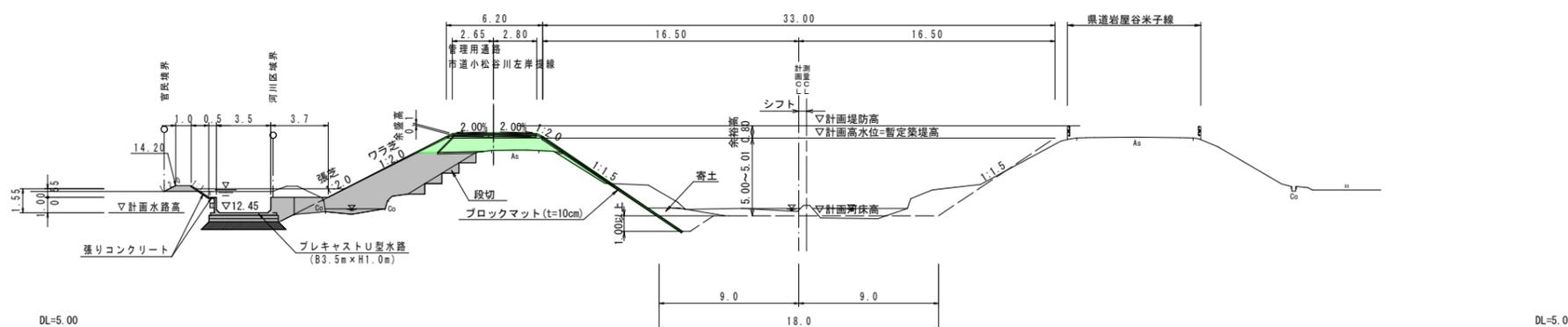


0/450付近

DL=5.00

DL=5.00

1/400付近



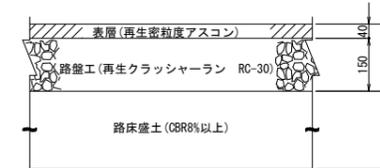
DL=5.00

DL=5.00

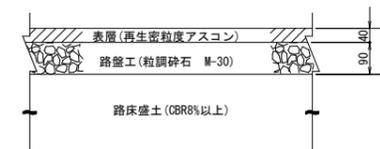
舗装構成図

S=1:10

市道小松谷川左岸堤線

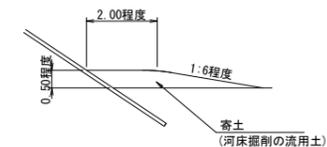


管理用通路



寄土詳細図

S=1:100



- ※1) 既設舗装・擁壁等は、路盤・砕石・裏込砕石も含め撤去すること。
- ※2) 盛土は以下の条件を満たすように、品質管理を実施すること。

内部摩擦角φ	必要粘着力c (kN/m <sup>2</sup> )	
	k=1×10-4cm/sec	k=1×10-3cm/sec
30°	8.0	6.0
35°	6.0	4.0
40°	4.0	2.0

- ※3) 築堤盛土は段切を行い、草・木を根から除去すること。
- ※4) 0k700、0k900、0k120は既設水路中央部、1k116は既設水路を側に沈下板を設置し、沈下状況および沈下量を計測すること。
- ※5) 張乏は、原則野芝を使用すること。ただし、川裏の水路計画高水位より上はワラ芝を使用すること。
- ※6) 築堤盛土の法面においては耳芝を施工すること。
- ※7) 堤防の舗装は、計画堤防内に入り込まないよう施工すること。
- ※8) 余盛は0.1mとする。
- ※9) 田面の排水(暗渠排水を含む)は、現地および地権者に確認の上、施工を行うこと。
- ※10) 仮設矢板引抜き跡の空隙は、良好な砂を充填し砂締めすること。

公共 起工 実施設計

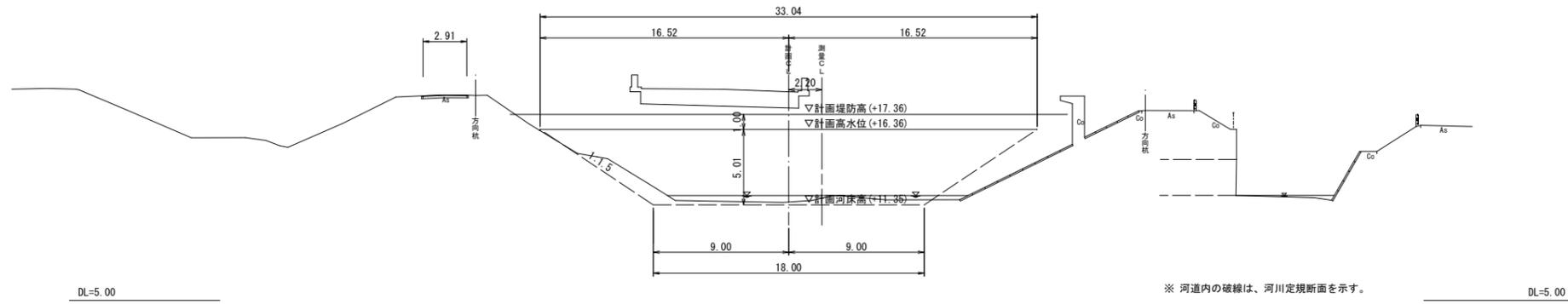
【暫定計画】

河川名	小松谷川		
河川改修工事(16工区)(補助)(国補正)			
図名	標準断面図(1/1)		
位置	米子市青木~下安曇		
縮尺	図示	単位	M.MM
図号	全28 葉中の内3		
令和6年度施工		鳥取県	
西部総合事務所 米子県土整備局			

※A3印刷時は50%縮尺

☆ OK400

GH=11.81  
FH=11.35



【第二青木橋】

0/407.9 (橋方向)

GH=11.49  
FH=11.36

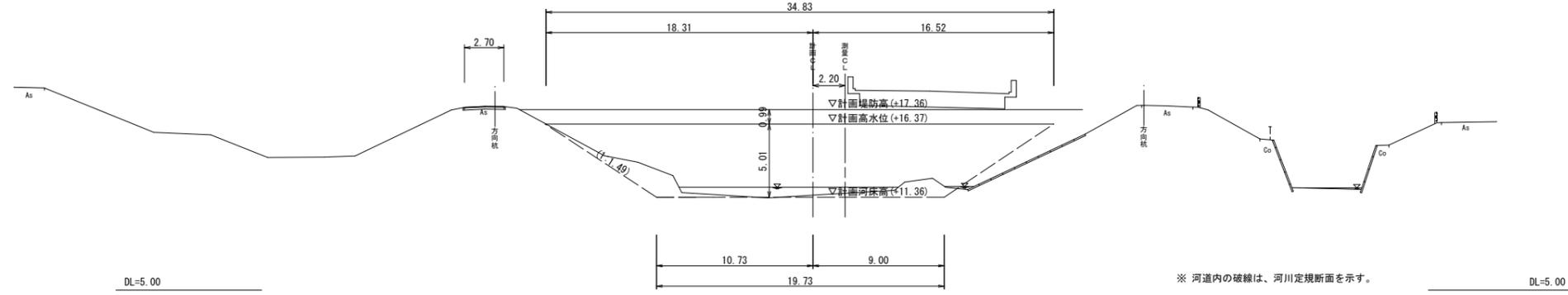
D=7.90



0/407.9

GH=11.63  
FH=11.36

D=0.00



公共 起工 実施設計

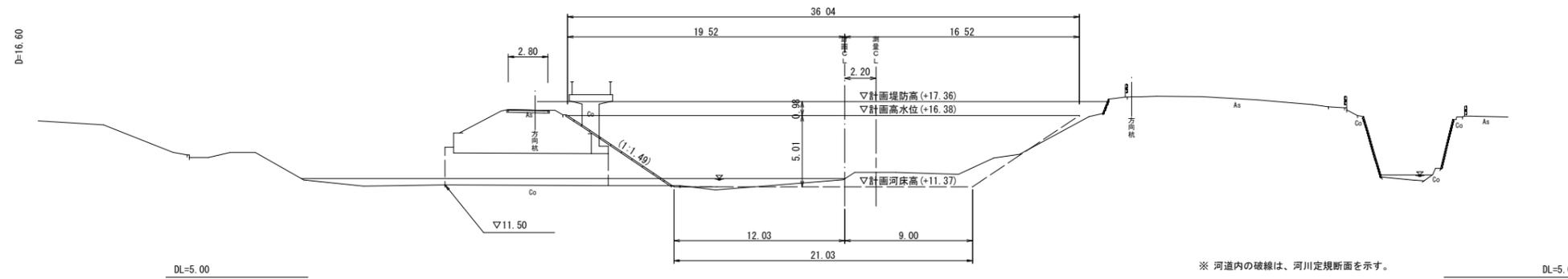
0/400~0/407.90 【暫定計画】

河川名	小松谷川		
河川改修工事(16工区)(補助)(国補正)			
図名	横断面図(其の1/11)		
位置	米子市青木~下安曇		
縮尺	1:200	単位	M
図号	全28葉中の内4		
令和6年度施工		鳥取県	
西部総合事務所 米子県土整備局			

※A3印刷時は50%縮尺

0/424.5

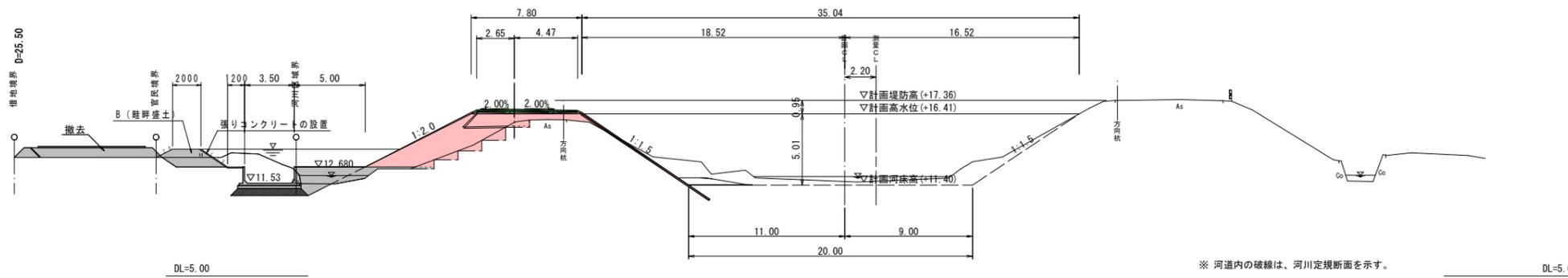
GH=12.38  
FH=11.37



※ 河道内の破線は、河川定規断面を示す。

0/450

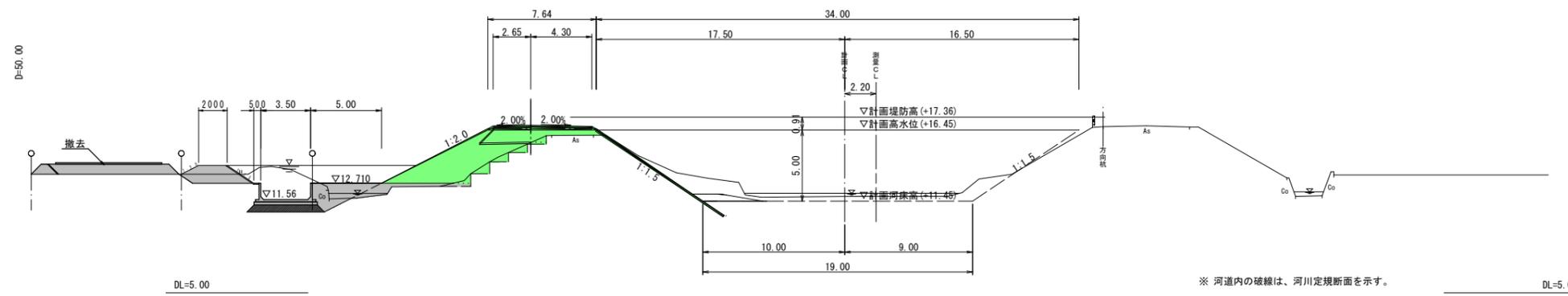
GH=11.68  
FH=11.40



※ 河道内の破線は、河川定規断面を示す。

☆ 0/500

GH=11.79  
FH=11.45



※ 河道内の破線は、河川定規断面を示す。

公共 起工 実施設計

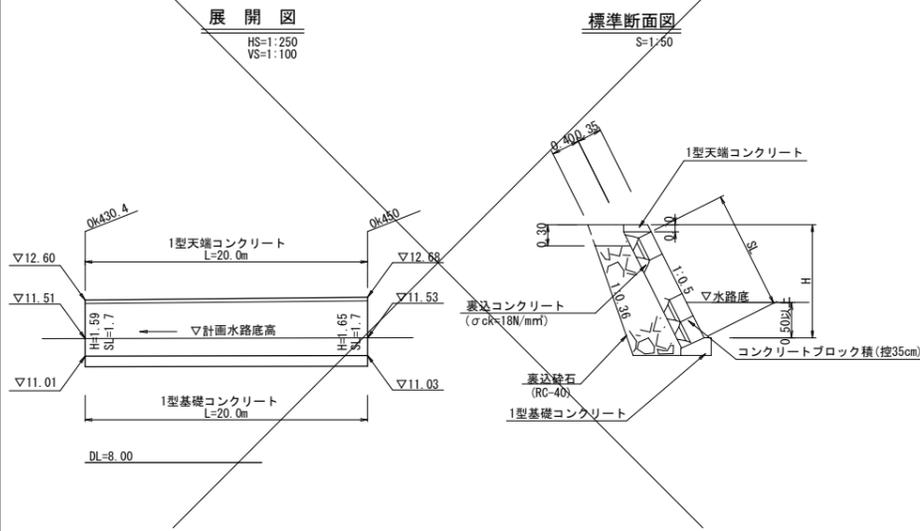
0/424.5~0/500 【暫定計画】

河川名	小松谷川		
河川改修工事(16工区)(補助)(国補正)			
図名	横断面図(其の2/11)		
位置	米子市青木~下安曇		
縮尺	1:200	単位	M
図号	全28葉中の内5		
令和6年度施工		鳥取県	
西部総合事務所 米子県土整備局			

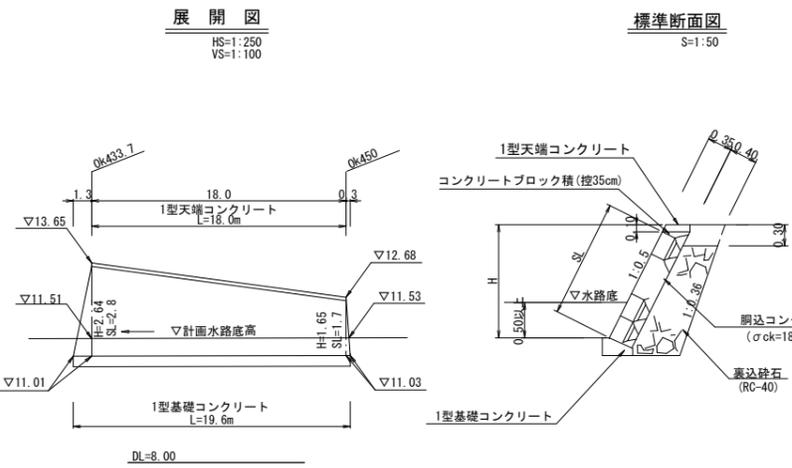
※A3印刷時は50%縮尺

# コンクリートブロック積

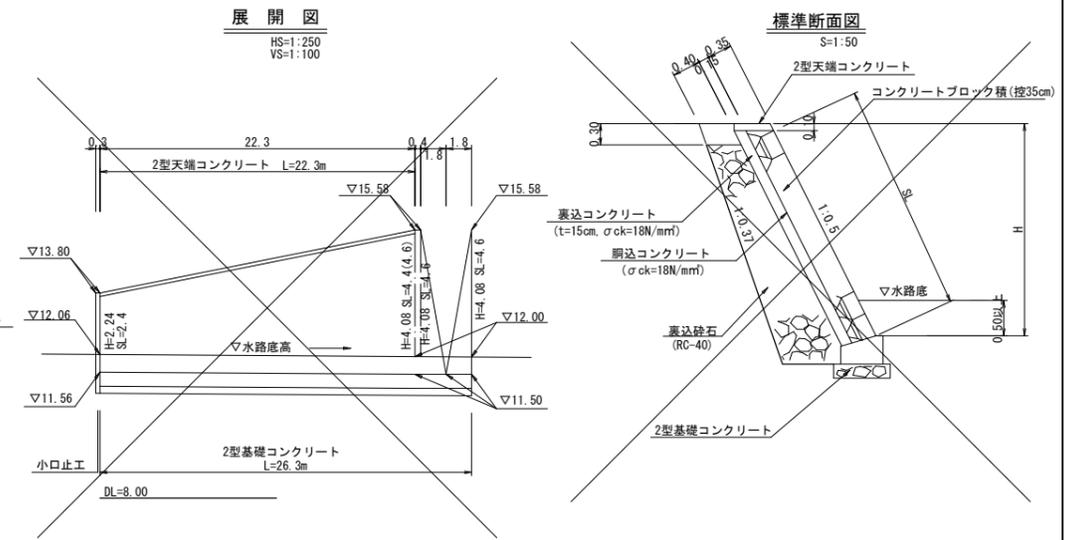
0k430.4~0k450 排水路左岸



0k433.7~0k450 排水路右岸



1k122付近 排水路左岸取付



1型天端コンクリート S=1:20



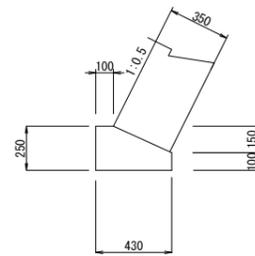
1型天端コンクリート		10m当り 数量表		
名称	規格	単位	計算式	数量
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	$(0.34+0.39) \times 1/2 \times 0.10 \times 10.0$	0.365
型枠		m <sup>2</sup>	$0.10 \times (1.118+1) \times 10.0$	2.1

2型天端コンクリート S=1:20



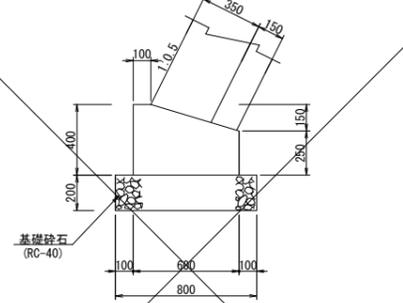
2型天端コンクリート		10m当り 数量表		
名称	規格	単位	計算式	数量
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	$(0.51+0.56) \times 1/2 \times 0.10 \times 10.0$	0.54
型枠		m <sup>2</sup>	$0.10 \times (1.118+1) \times 10.0$	2.1

1型基礎コンクリート S=1:20



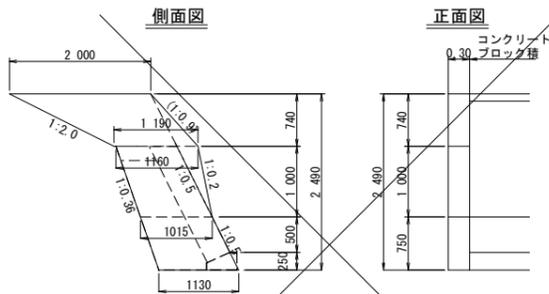
1型基礎コンクリート		10m当り 数量表		
名称	規格	単位	計算式	数量
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	$(0.43 \times 0.25 - 0.33 \times 0.15) \times 1/2 \times 10.0$	0.828
型枠		m <sup>2</sup>	$(0.25+0.10) \times 10.0$	3.5

2型基礎コンクリート S=1:20



2型基礎コンクリート		10m当り 数量表		
名称	規格	単位	計算式	数量
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	$(0.60 \times 0.40 - 0.50 \times 0.15) \times 1/2 \times 10.0$	2.03
型枠		m <sup>2</sup>	$(0.40+0.25) \times 10.0$	6.5
基礎砕石	RC-40, t=20cm	m <sup>2</sup>	$0.80 \times 10.0$	8.0

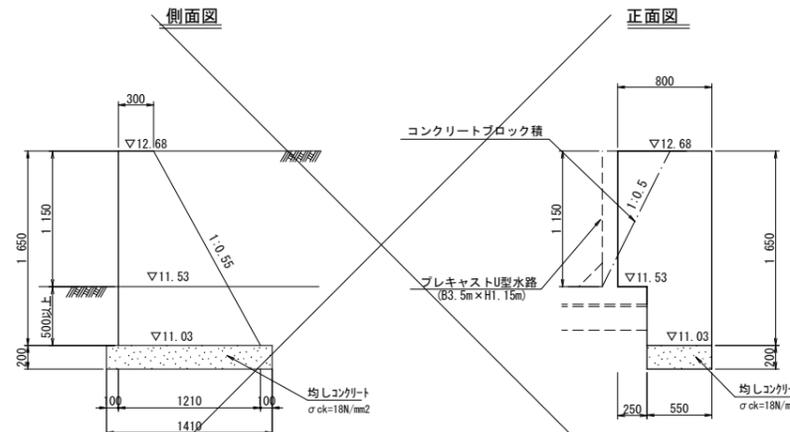
小口止工 S=1:50



小口止工		1基当り 数量表		
名称	規格	単位	計算式	数量
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	$\{ (1.015+1.13) \times 1/2 \times 0.75 + (1.16+1.015) \times 1/2 \times 1.00 + (2.00+1.19) \times 1/2 \times 0.74 \} \times 0.30$	0.922
型枠		m <sup>2</sup>	$\{ (1.015+1.13) \times 1/2 \times 0.75 + (1.16+1.015) \times 1/2 \times 1.00 + (2.00+1.19) \times 1/2 \times 0.74 \} \times 2 + (0.74 \times 1.345 + 1.00 \times 1.019) \times 0.75 \times 1.118 \times 0.30$	7.0

小型重力式擁壁 (SGW69)		1ヶ所当り 数量表		
名称	規格	単位	計算式	数量
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	$(0.30+1.21) \times 1/2 \times 1.65 \times 0.80 - (0.933+1.21) \times 1/2 \times 0.50 \times 0.25$	0.863
型枠		m <sup>2</sup>	$1.65 \times (1.00+1.141) \times 0.55 + 1.15 \times (1.00+1.141) \times 0.25 + (0.30+1.21) \times 1/2 \times 1.65$	3.8
均しコンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	$0.55 \times 0.20 \times 1.410$	0.155
型枠	均しコン	m <sup>2</sup>	$0.55 \times 0.20 \times 2 \times 1.41 \times 0.2 \times 2$	0.8

小型重力式擁壁 (SGW69) S=1:30



公共 起工 実施設計

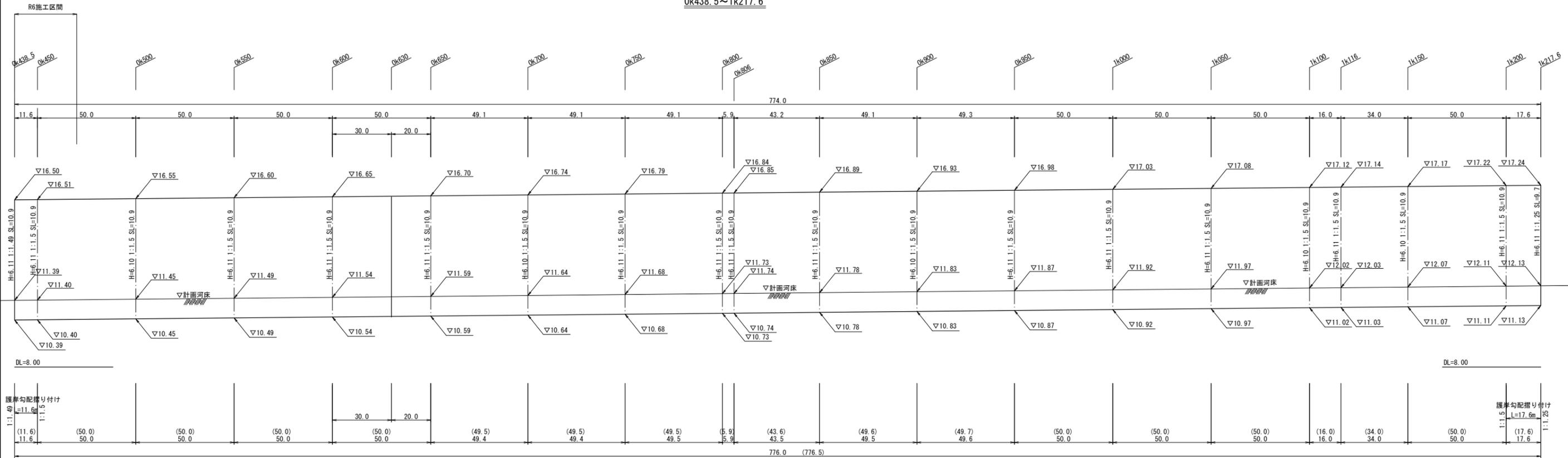
- ・コンクリートブロック積
- ・1. 2型天端コンクリート
- ・1. 2型基礎コンクリート
- ・小口止工
- ・小型重力式擁壁

河川名	小松谷川
河川改修工事 (16工区) (補助) (国補正)	
図名	構造図 (其の5/6)
位置	米子市青木~下安雲
縮尺	図示 単位 M、MM
図号	全28葉中の内6
令和6年度施工	鳥取県
西部総合事務所 米子県土整備局	

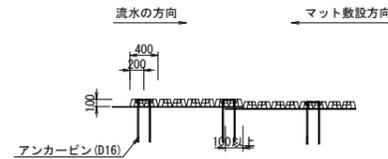
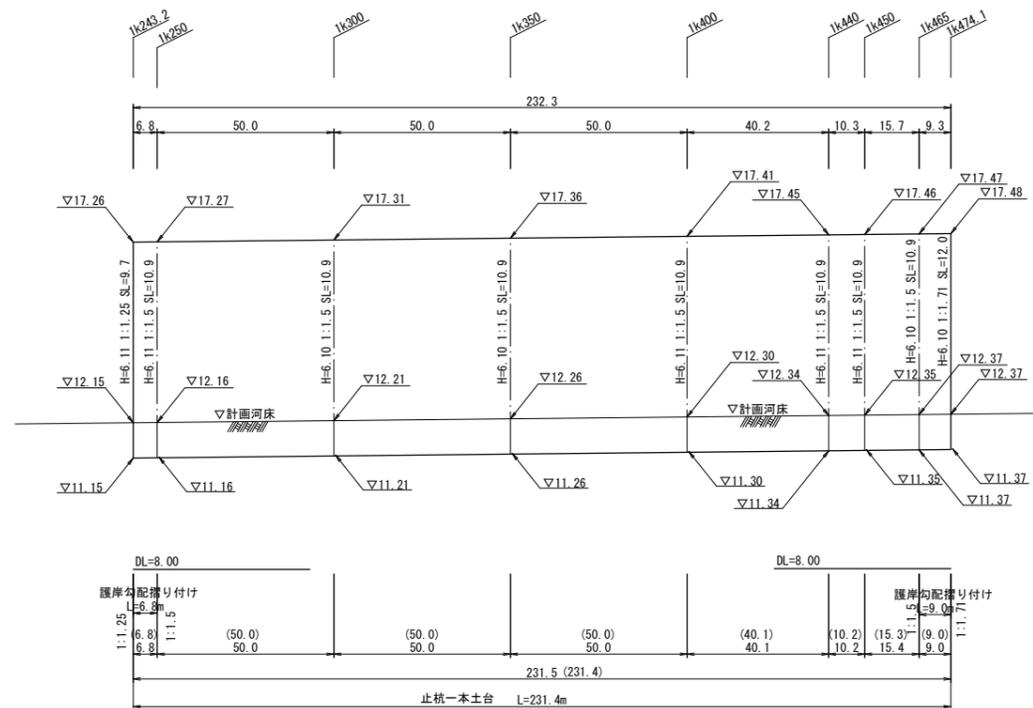
※A3印刷時は50%縮尺

ブロックマット展開図(参考図) HS-1:1000 VS-1:100

Ok438.5~1k217.6

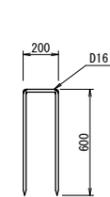


1k243.2~1k474.1

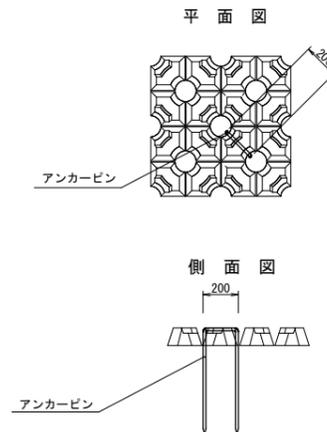


※フィルターシートの重ね代を10cm以上確保する。  
 ※重ね合わせは、河川の上流側のシートを上にする。

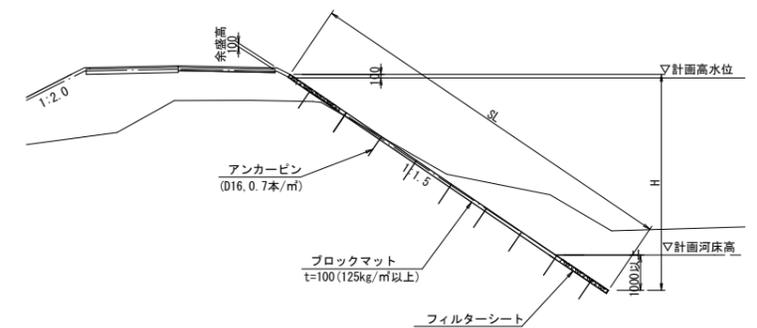
アンカーピン詳細図 S=1:20



アンカーピン打設図 S=1:20



ブロックマット標準断面図 S=1:100



公共 起工 実施設計

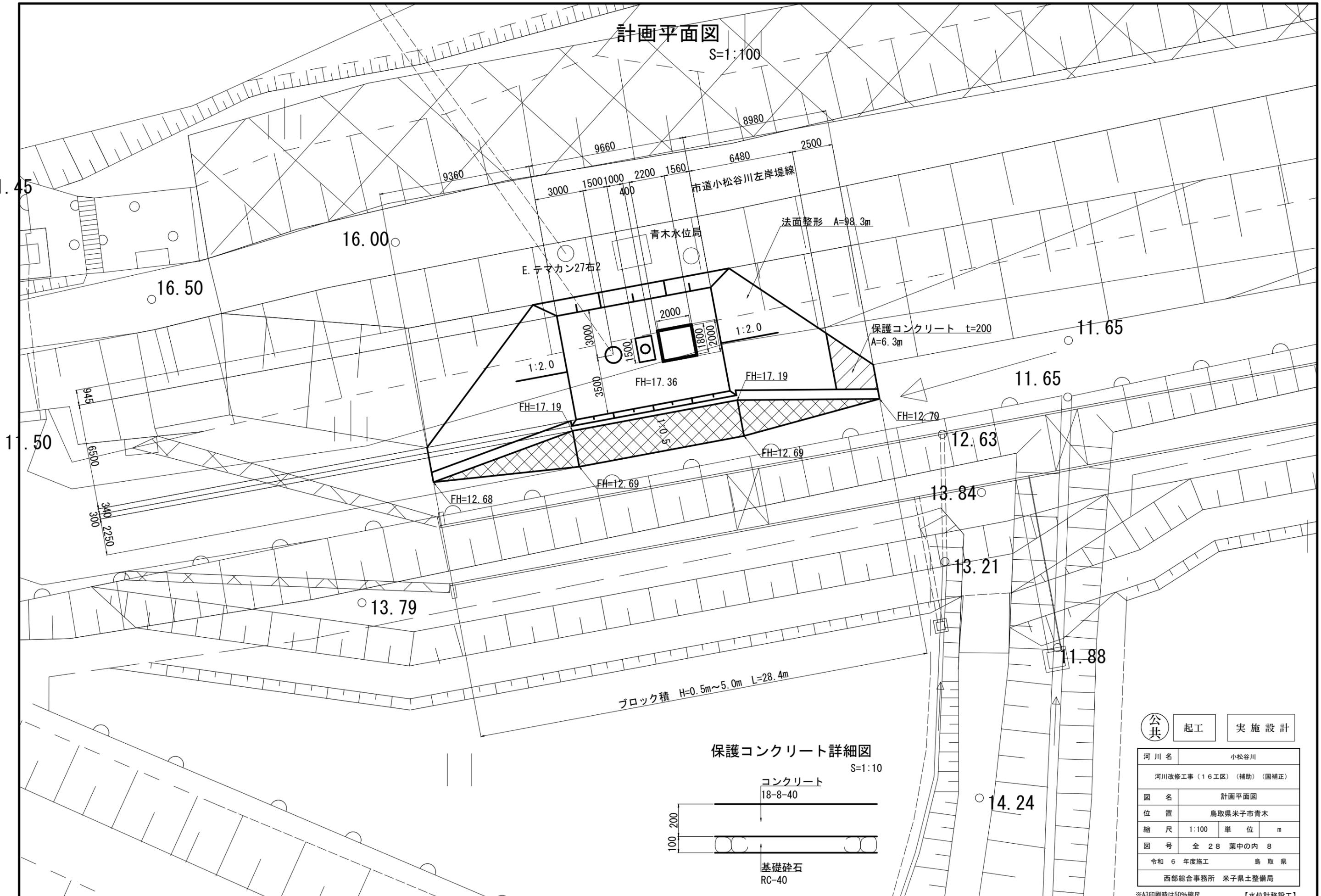
・ブロックマット

河川名	小松谷川		
河川改修工事(16工区)(補助)(国補正)			
図名	構造図(其の1/1)		
位置	米子市青木~下安曇		
縮尺	図示	単位	M, MM
図号	全 28 葉中の内 7		
令和 6 年度施工		鳥取県	
西部総合事務所 米子県土整備局			

※A3印刷時は50%縮尺

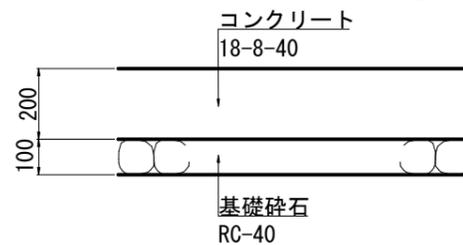
計画平面図

S=1:100



保護コンクリート詳細図

S=1:10



公共

起工

実施設計

河川名	小松谷川		
河川改修工事(16工区)(補助)(国補正)			
図名	計画平面図		
位置	鳥取県米子市青木		
縮尺	1:100	単位	m
図号	全 28 葉中の内 8		
令和 6 年度施工		鳥取県	
西部総合事務所 米子県土整備局			

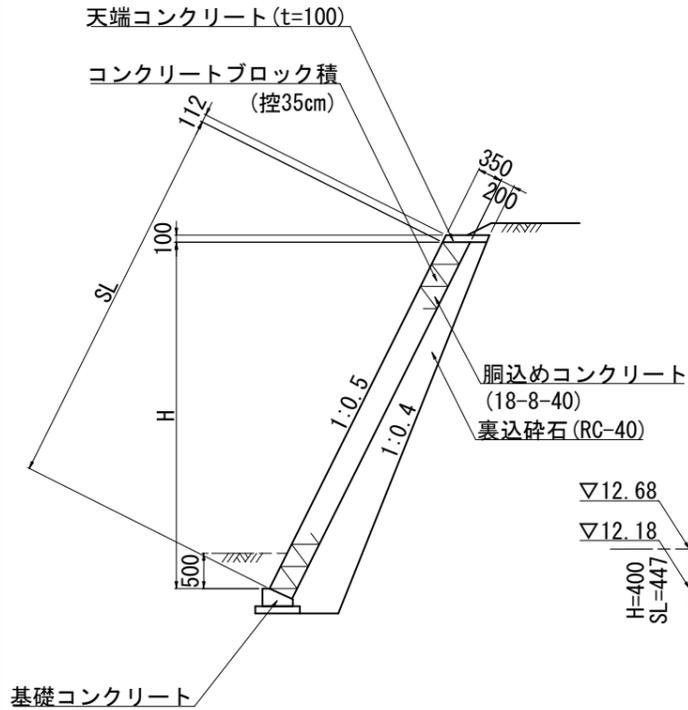
※A3印刷時は50%縮尺

【水位計移設工】

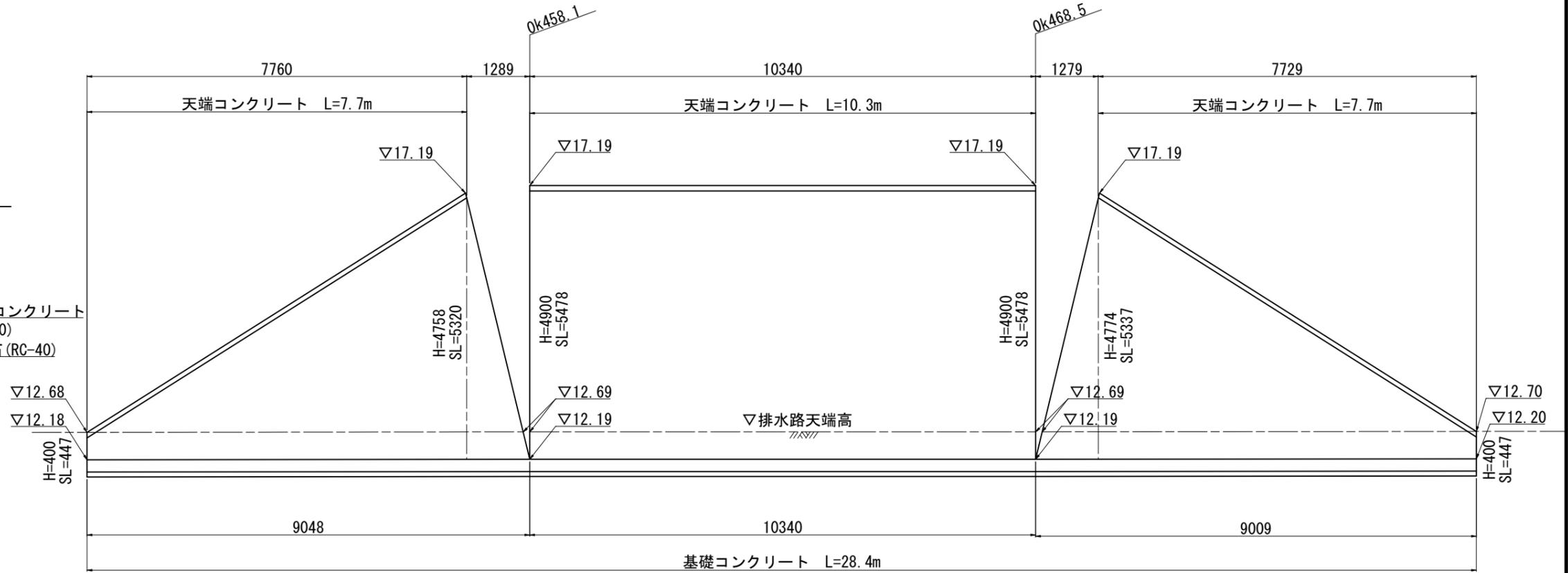


# ブロック積構造図

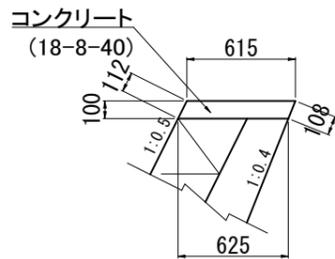
標準断面図  
S=1:50



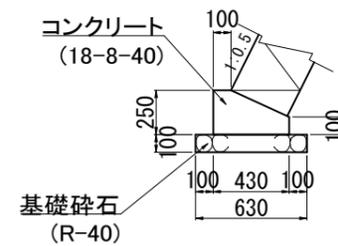
展開図  
S=1:50



天端コンクリート  
S=1:20



基礎コンクリート  
S=1:20



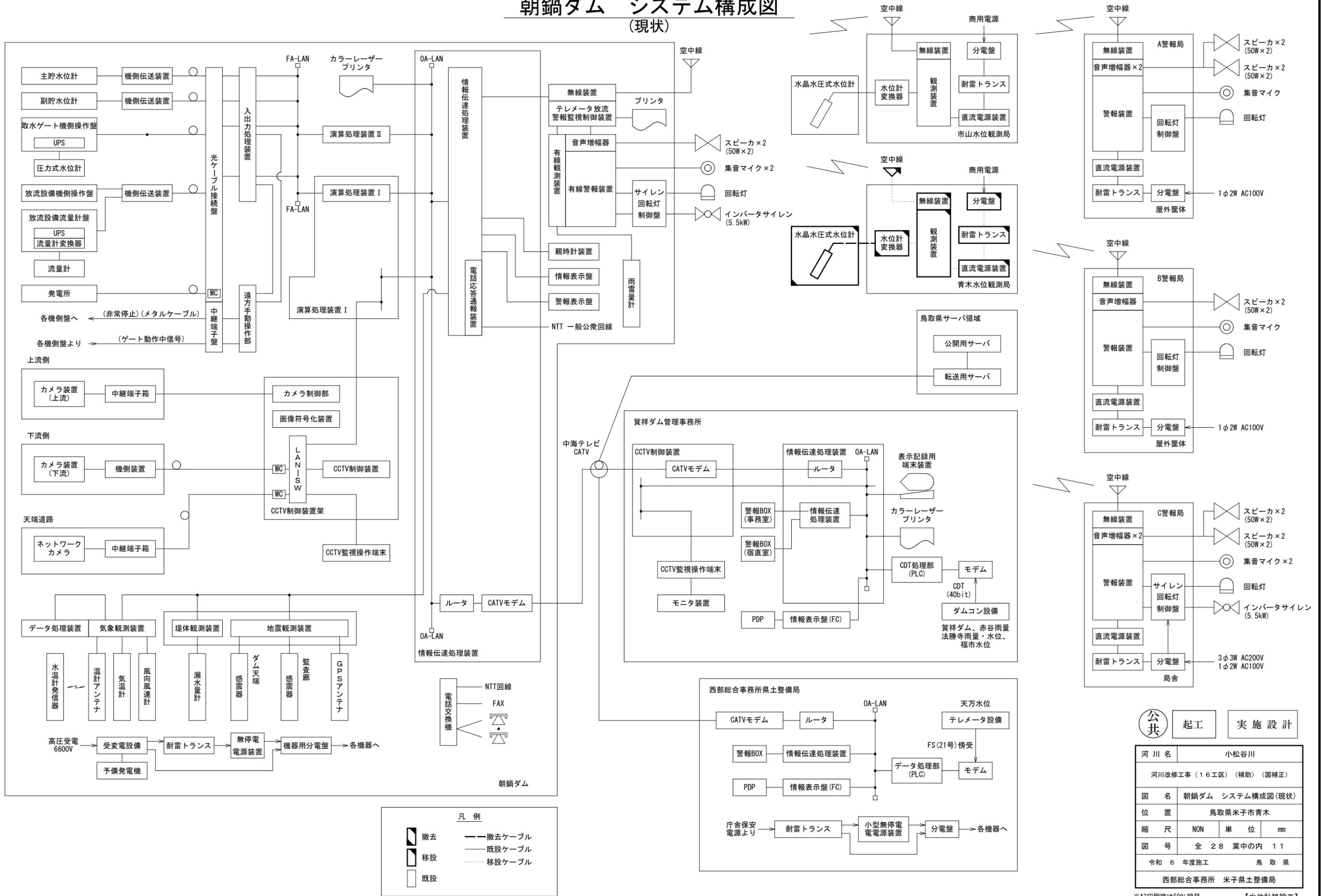
名称	規格	単位	計算式	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$m^3$	$(0.615+0.625) \times 1/2 \times 0.10 \times 10.0$	0.62
型枠		$m^2$	$(0.112+0.108) \times 10.0$	2.2
伸縮目地	t=10	$m^2$	$(0.615+0.625) \times 1/2 \times 0.10$	0.1

名称	規格	単位	計算式	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$m^3$	$(0.43 \times 0.25 - 0.33 \times 0.15 \times 1/2) \times 10.0$	0.83
型枠		$m^2$	$(0.25+0.10) \times 10.0$	3.5
伸縮目地	t=10	$m^2$	$0.43 \times 0.25 - 0.33 \times 0.15 \times 1/2$	0.1
基礎砕石	RC-40, t=10cm	$m^2$	$0.63 \times 10.0$	6.3

公共 起工 実施設計

河川名	小松谷川		
河川改修工事(16工区)(補助)(国補正)			
図名	ブロック積構造図		
位置	鳥取県米子市青木		
縮尺	図示	単位	m
図号	全 28 葉中の内 10		
令和 6 年度施工		鳥取県	
西部総合事務所 米子県土整備局			

# 朝鍋ダム システム構成図 (現状)

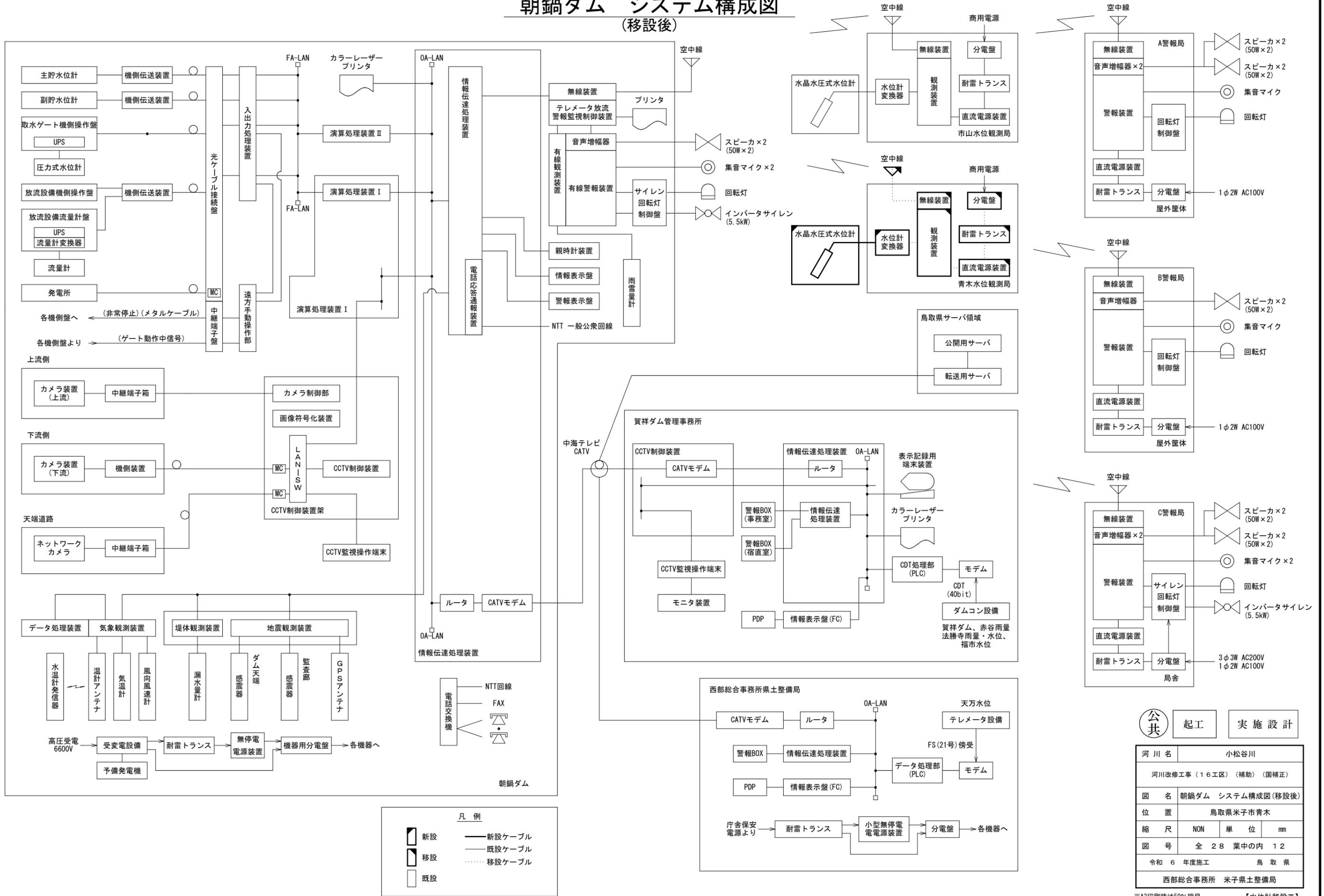


公共 起工 実施設計

河川名	小松谷川		
河川改修工事(16工区)(補助)(国補正)			
図名	朝鍋ダム システム構成図(現状)		
位置	鳥取県米子市青木		
縮尺	NON	単位	mm
図号	全 28 葉中の内 11		
令和 6 年度施工		鳥取県	
西部総合事務所 米子県土整備局			

※A3印刷時は50%縮尺 【水位計移設工】

# 朝鍋ダム システム構成図 (移設後)

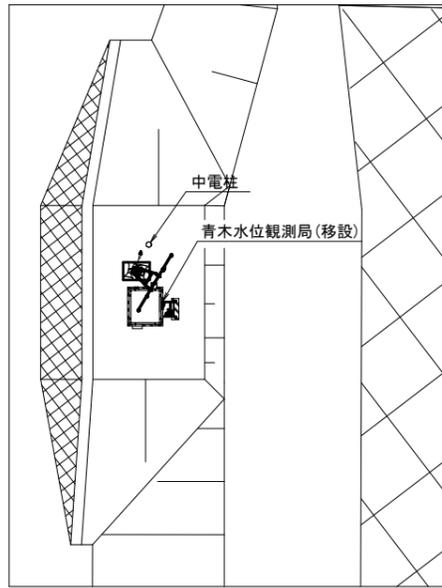


公共 起工 実施設計

河川名	小松谷川
河川改修工事(16工区)(補助)(国補正)	
図名	朝鍋ダム システム構成図(移設後)
位置	鳥取県米子市青木
縮尺	NON 単位 mm
図号	全 28 葉中の内 12
令和 6 年度施工 鳥取県	
西部総合事務所 米子県土整備局	

※A3印刷時は50%縮尺 【水位計移設工】

# 青木水位観測局 屋外機器配置・配管配線図 (新設)

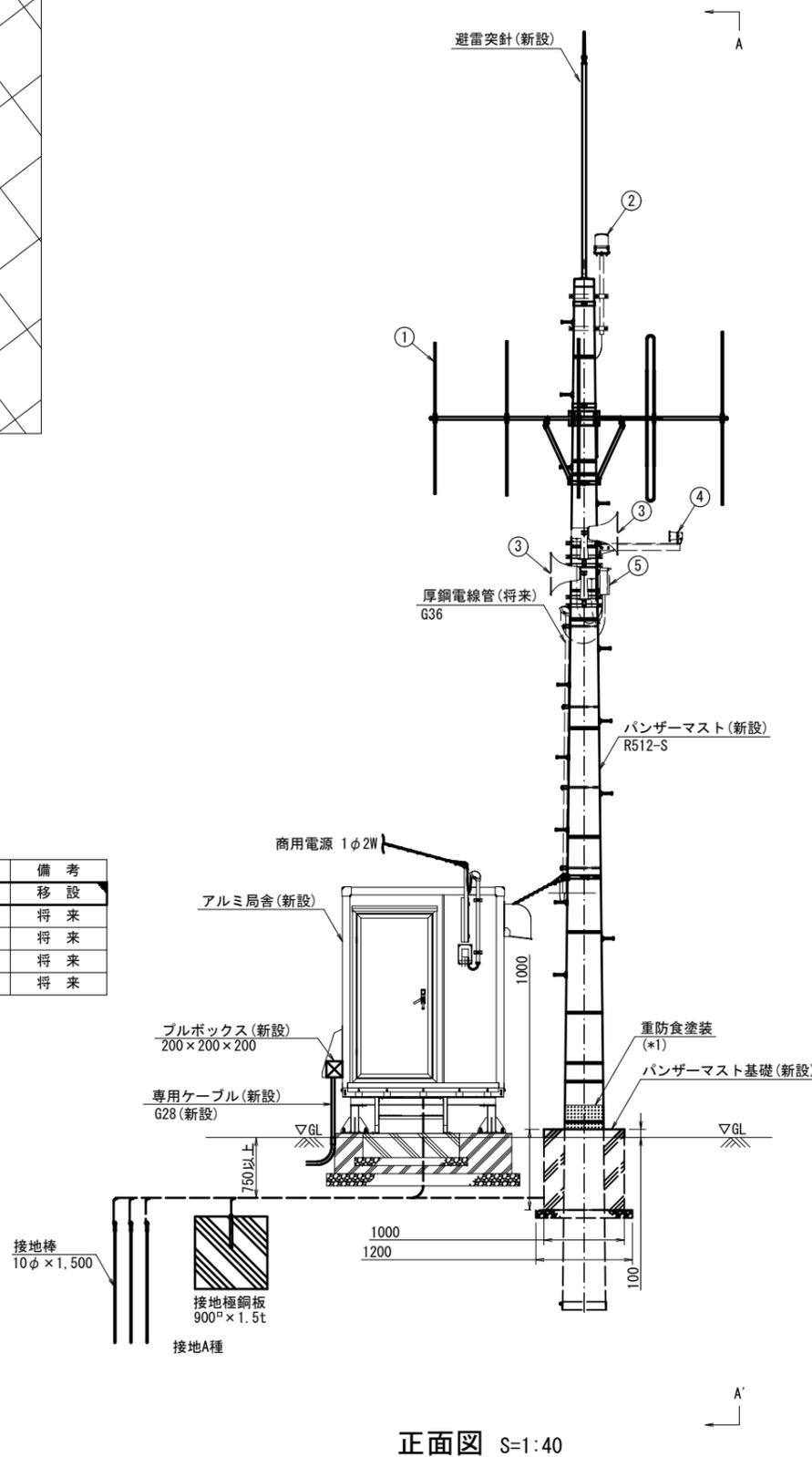


位置図 S=1:200

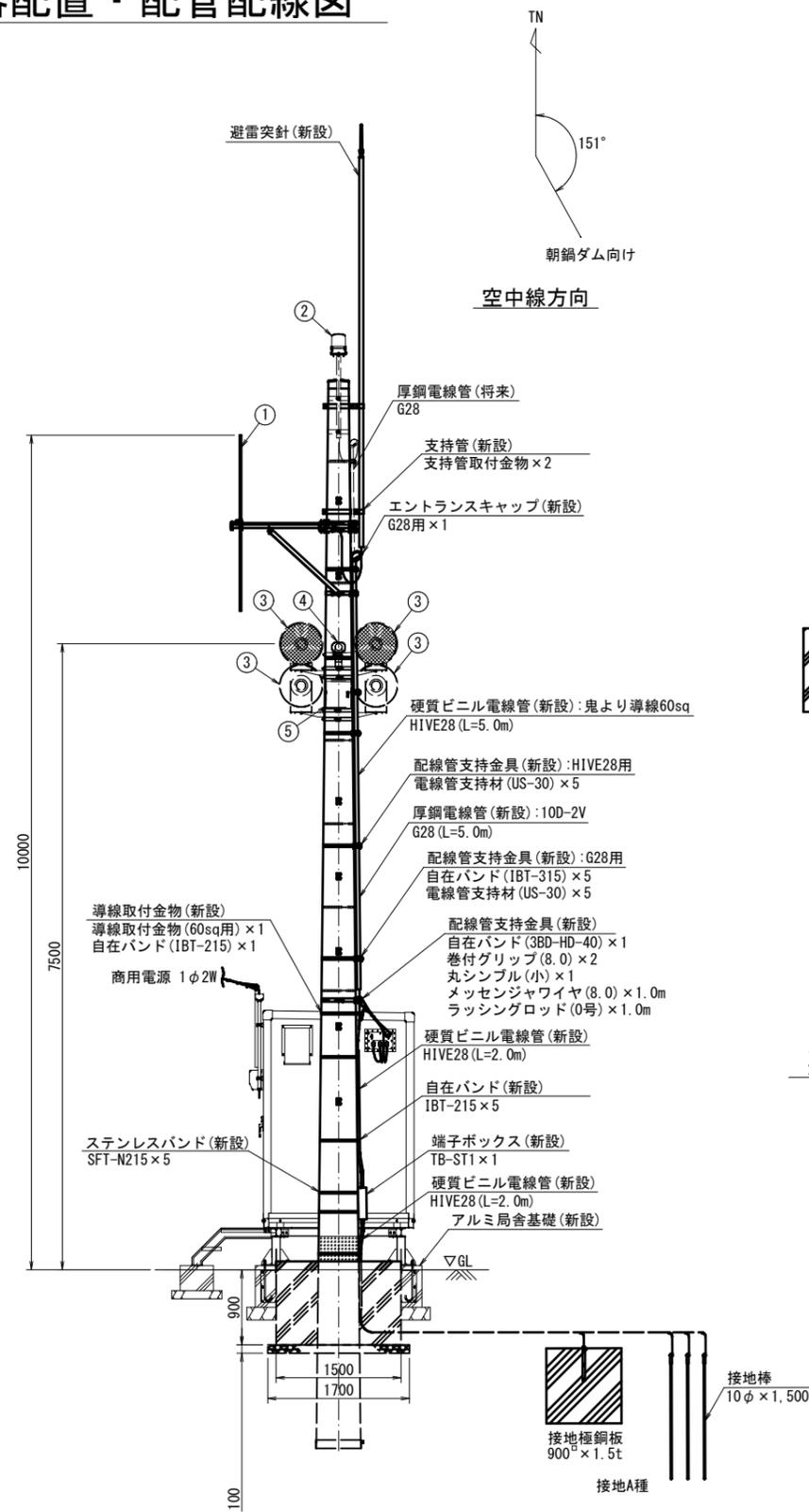
凡例

移設	新設ケーブル
将来	将来ケーブル
既設	既設ケーブル

番号	機器名称	備考
①	八木型5素子空中線(70MHz帯)	移設
②	回転灯	将来
③	スピーカ(上流向50W×2, 下流向50W×2)	将来
④	集音マイク(スピーカ用)	将来
⑤	スピーカ接続箱	将来

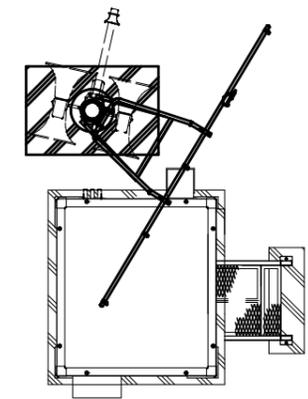
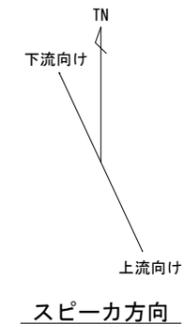
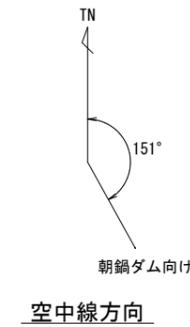


正面図 S=1:40



側面図 S=1:40 (A-A' 矢視図)

(\*) 重防食塗装  
根巻コンクリートとマストの境界面から下に200mm、上に300mm、合計500mmの範囲を塗膜厚200μm以上で塗装する。



敷地平面図 S=1:40

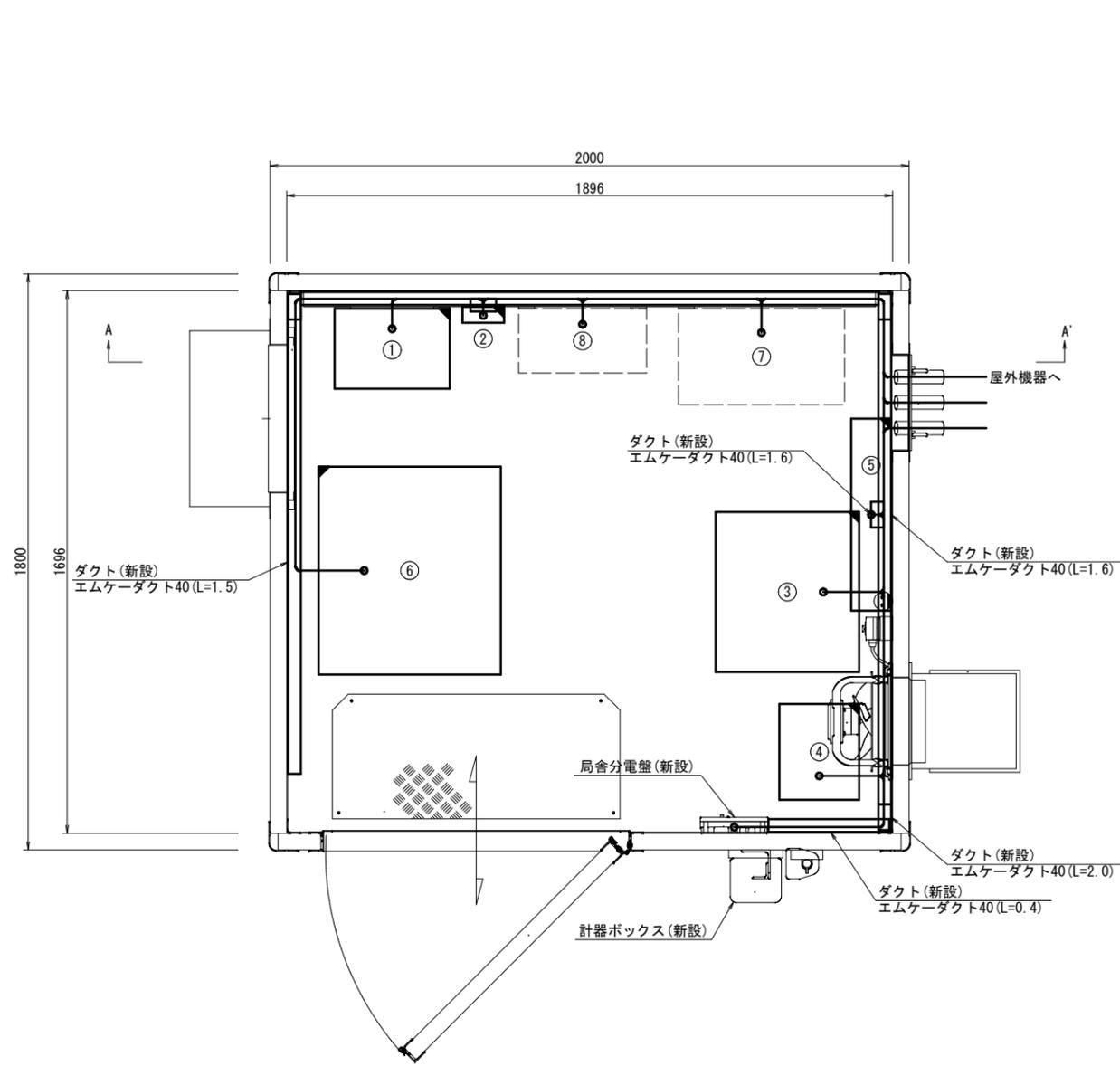
公共 起工 実施設計

河川名	小松谷川		
河川改修工事(16工区)(補助)(国補正)			
図名	青木水位観測局 屋外機器配置・配管配線図(新設)		
位置	鳥取県米子市青木		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 28 葉中の内 13		
令和 6 年度施工	鳥取県		
西部総合事務所 米子県土整備局			

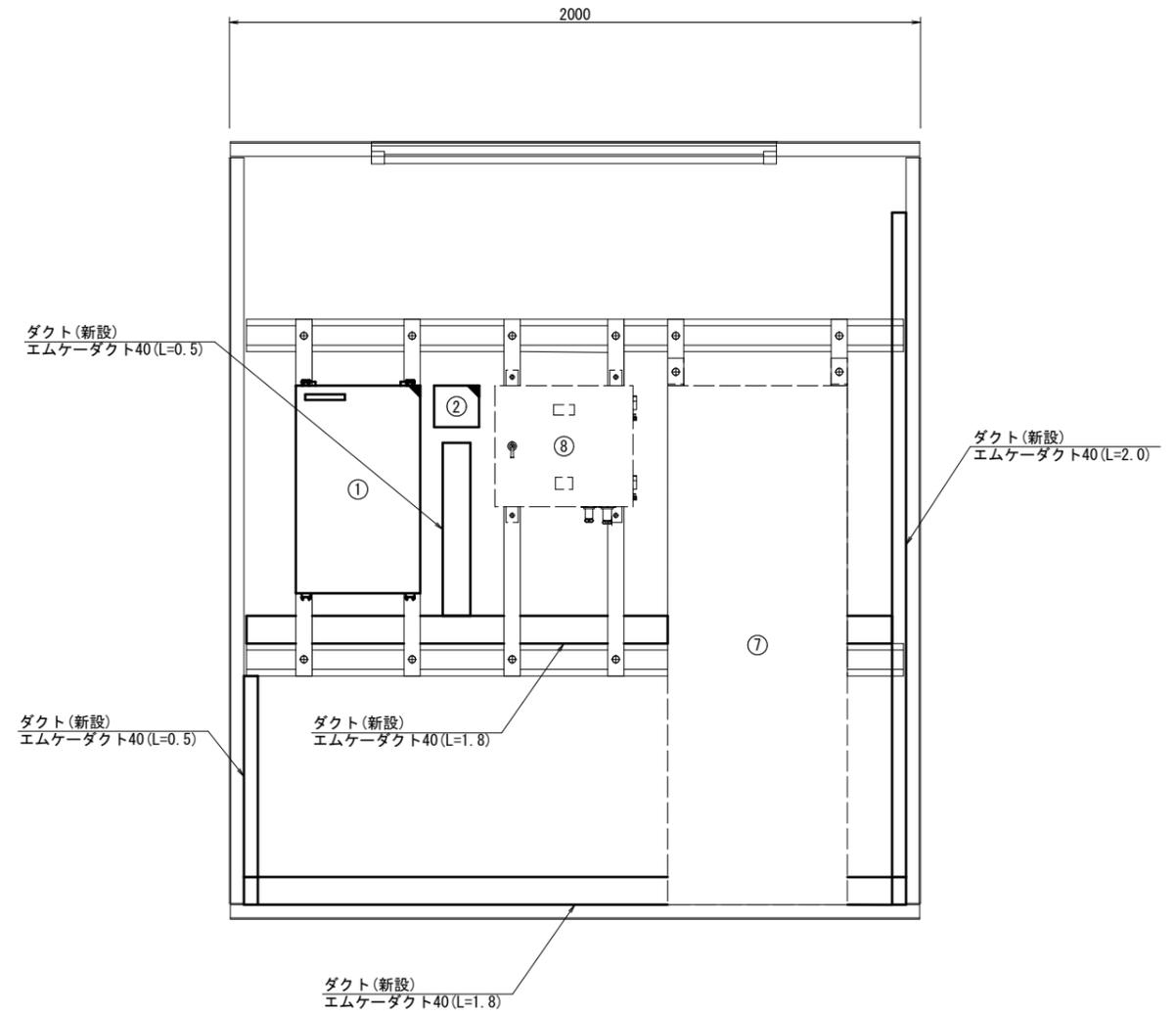
※A3印刷時は50%縮尺

【水位計移設工】

# 青木水位観測局 屋内機器配置・配管配線図 (新設)

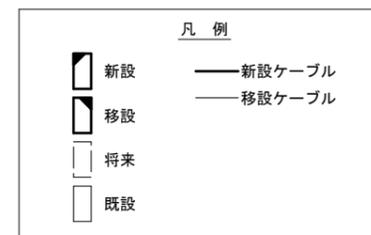


**正面図 S=1:10**  
注：局舎内はエムケーダクトを新設して配線



**立面図 S=1:10**  
(A-A' 矢視図)

番号	機器名称	備考
①	観測装置	移設
②	同軸避雷器 (70MHz帯)	移設
③	直流電源装置	移設
④	耐雷トランス	移設
⑤	分電盤	移設
⑥	水位計測装置	新設
⑦	警報装置	将来
⑧	回転灯制御盤	将来

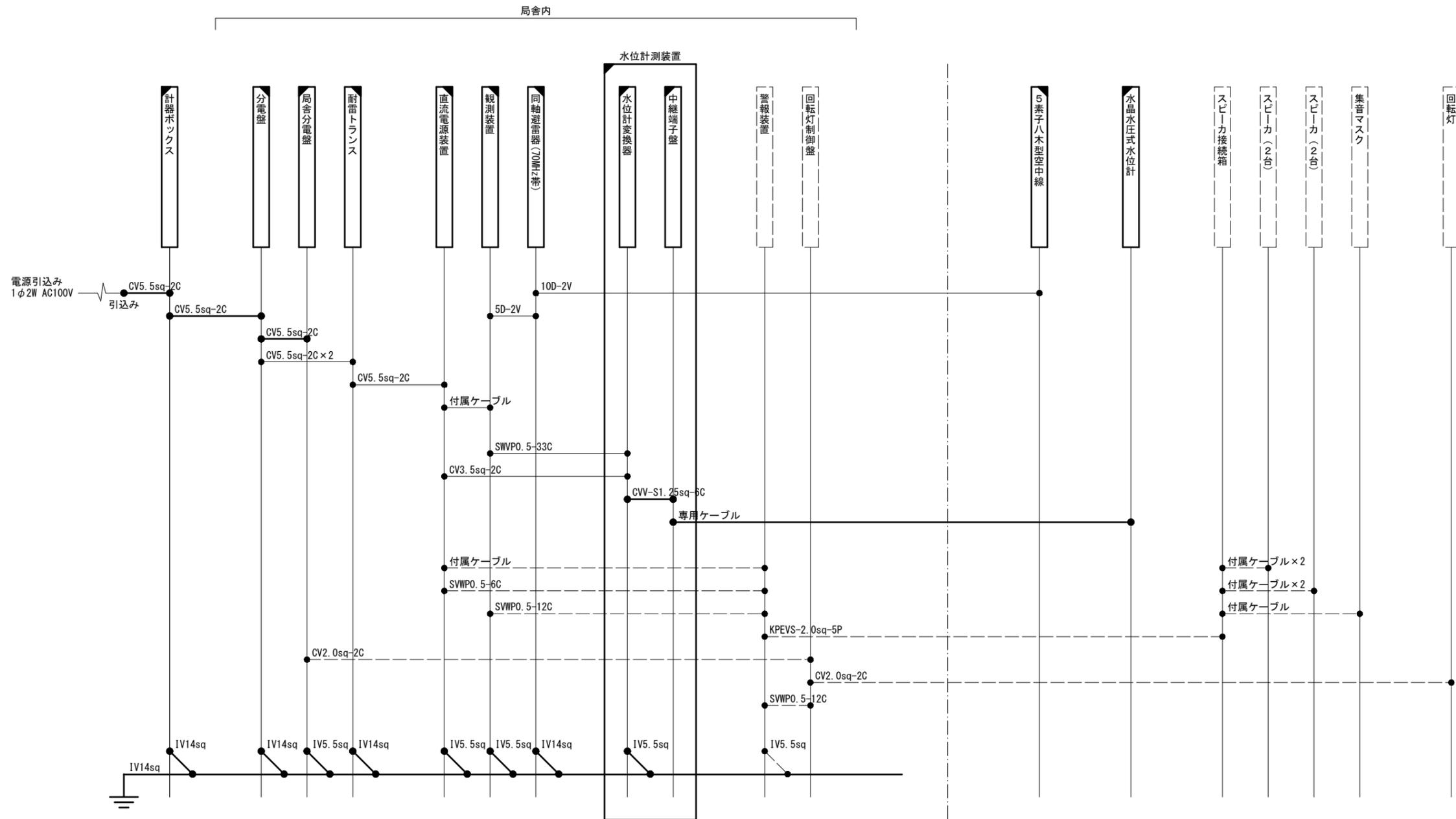


公共
起工
実施設計

河川名	小松谷川		
河川改修工事 (16工区) (補助) (国補正)			
図名	青木水位観測局 屋内機器配置・配管配線図 (新設)		
位置	鳥取県米子市青木		
縮尺	1:10	単位	mm
図号	全 28 葉中の内 14		
令和 6 年度施工		鳥取県	
西部総合事務所 米子県土整備局			



# 青木水位観測局 配線系統図 (新設)



凡 例

<span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	新設	<span style="border-bottom: 1px solid black; width: 20px; display: inline-block;"></span>	新設ケーブル
<span style="border: 1px dashed black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	移設	<span style="border-bottom: 1px dashed black; width: 20px; display: inline-block;"></span>	将来ケーブル
<span style="border: 1px dotted black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	将来	<span style="border-bottom: 1px dotted black; width: 20px; display: inline-block;"></span>	移設ケーブル
<span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 10px; height: 10px;"></span>	既設		

公 共
起 工
実 施 設 計

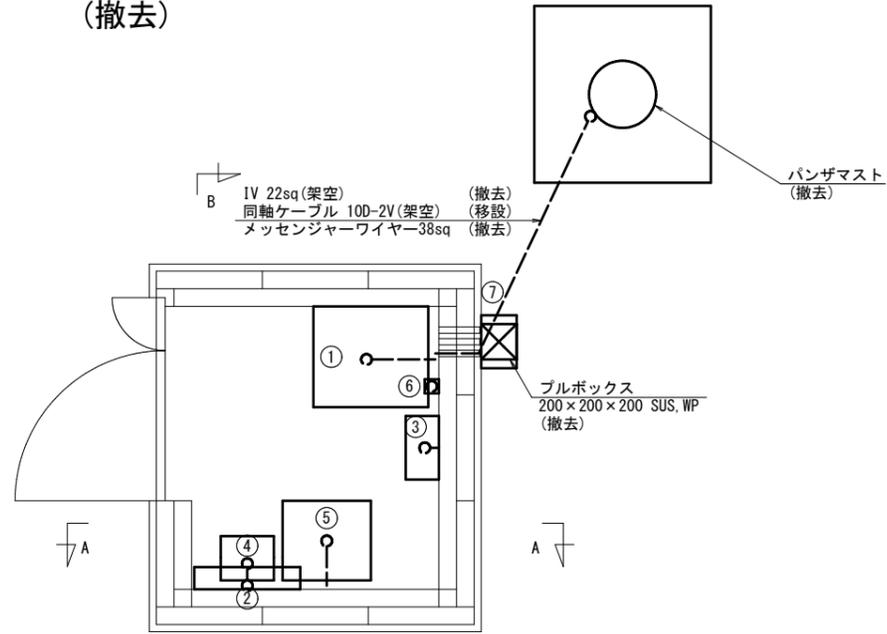
河 川 名	小松谷川		
	河川改修工事(16工区)(補助)(国補正)		
図 名	青木水位観測局 配線系統図(新設)		
位 置	鳥取県米子市青木		
縮 尺	NON	単 位	mm
図 号	全 28	葉中の内	16
令和 6 年度施工	鳥 取 県		
西部総合事務所 米子県土整備局			

※A3印刷時は50%縮尺 【水位計移設工】



# 青木水位観測局 機器配置図

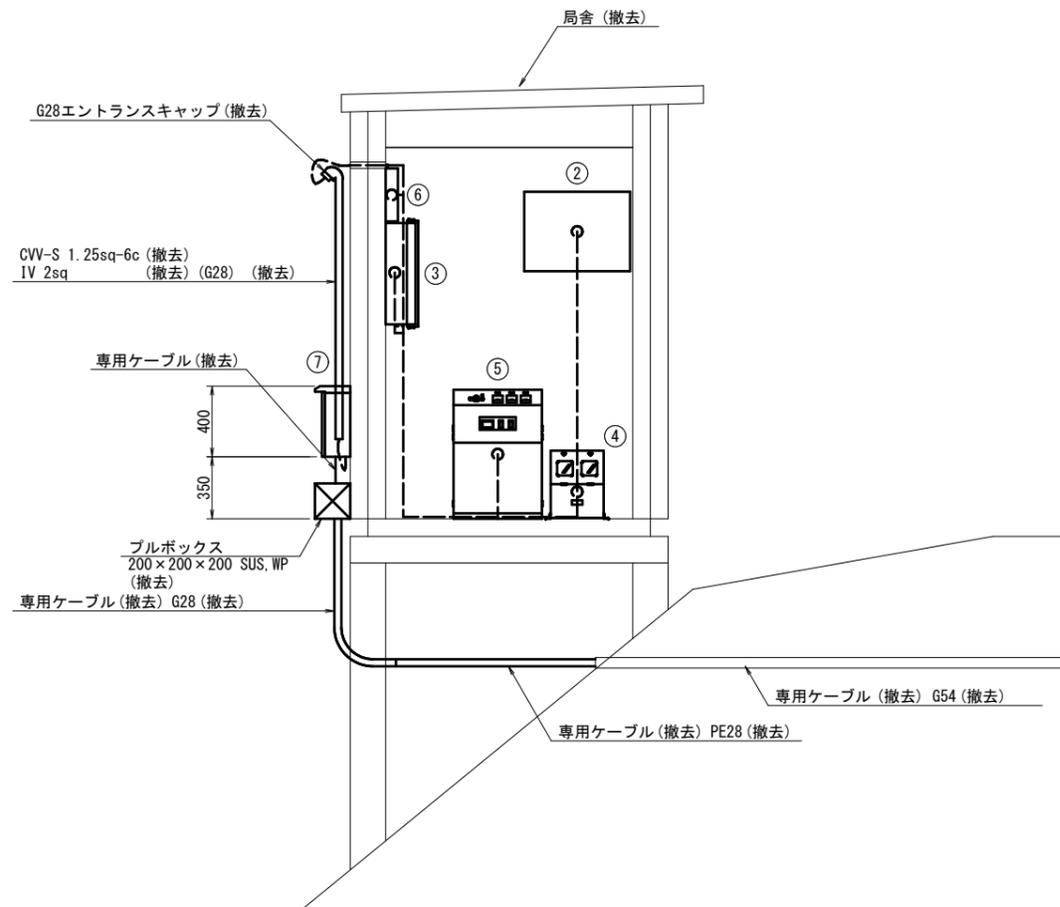
(撤去)



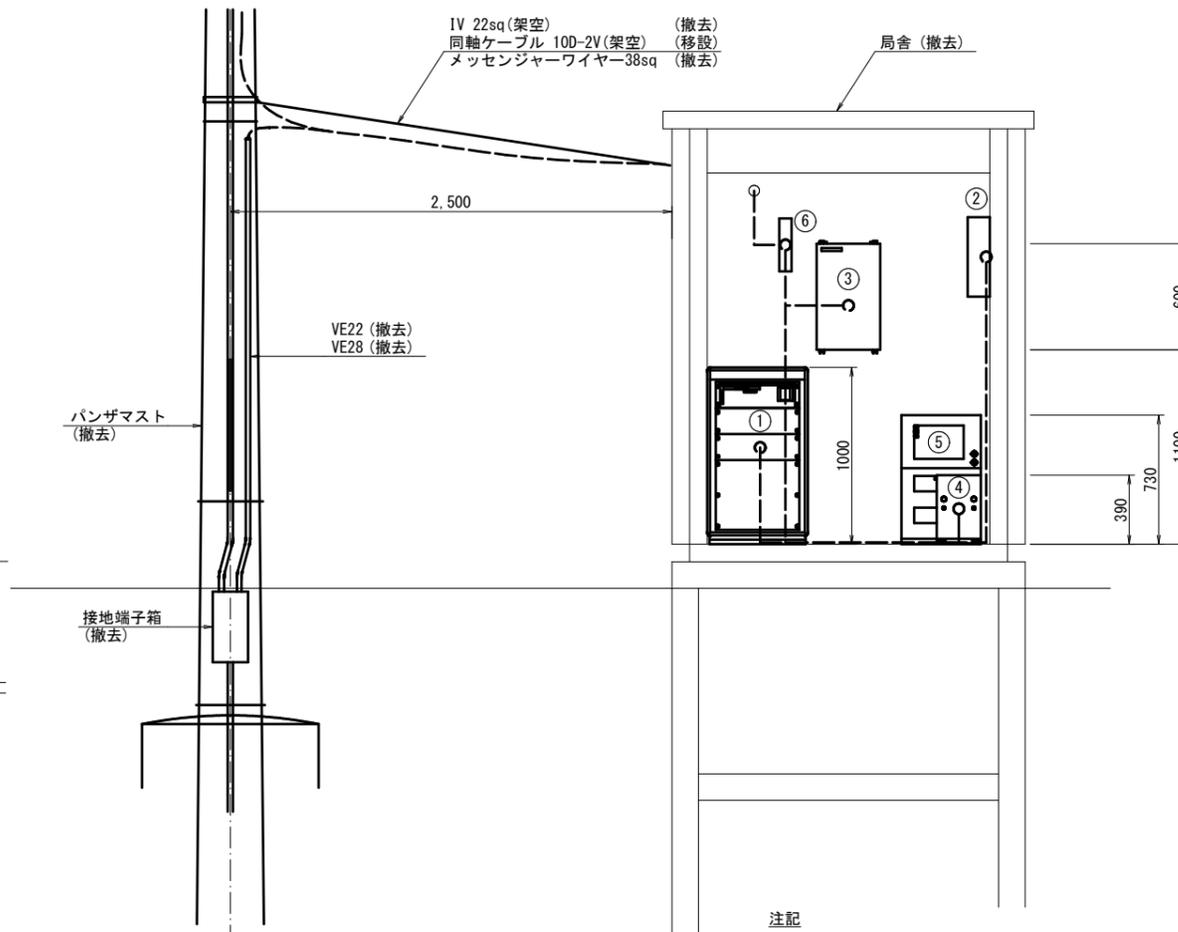
機器一覧

番号	装置名称	備考
①	水位計変換器	撤去
②	分電盤	移設
③	観測装置	移設
④	耐雷トランス	移設
⑤	直流電源装置	移設
⑥	同軸避雷器	移設
⑦	屋外用端子盤	撤去

局舎機器配置平面図 S=1:20



A-A断面図 S=1:20



B-B断面図 S=1:20

注記  
 ・配管記号は下記とする。  
 G : 厚鋼電線管 PE : ポリエチレン鋼管(厚鋼)  
 VE : 硬質ビニル電線管 FEP : 波付硬質ポリエチレン管

公共 起工 実施設計

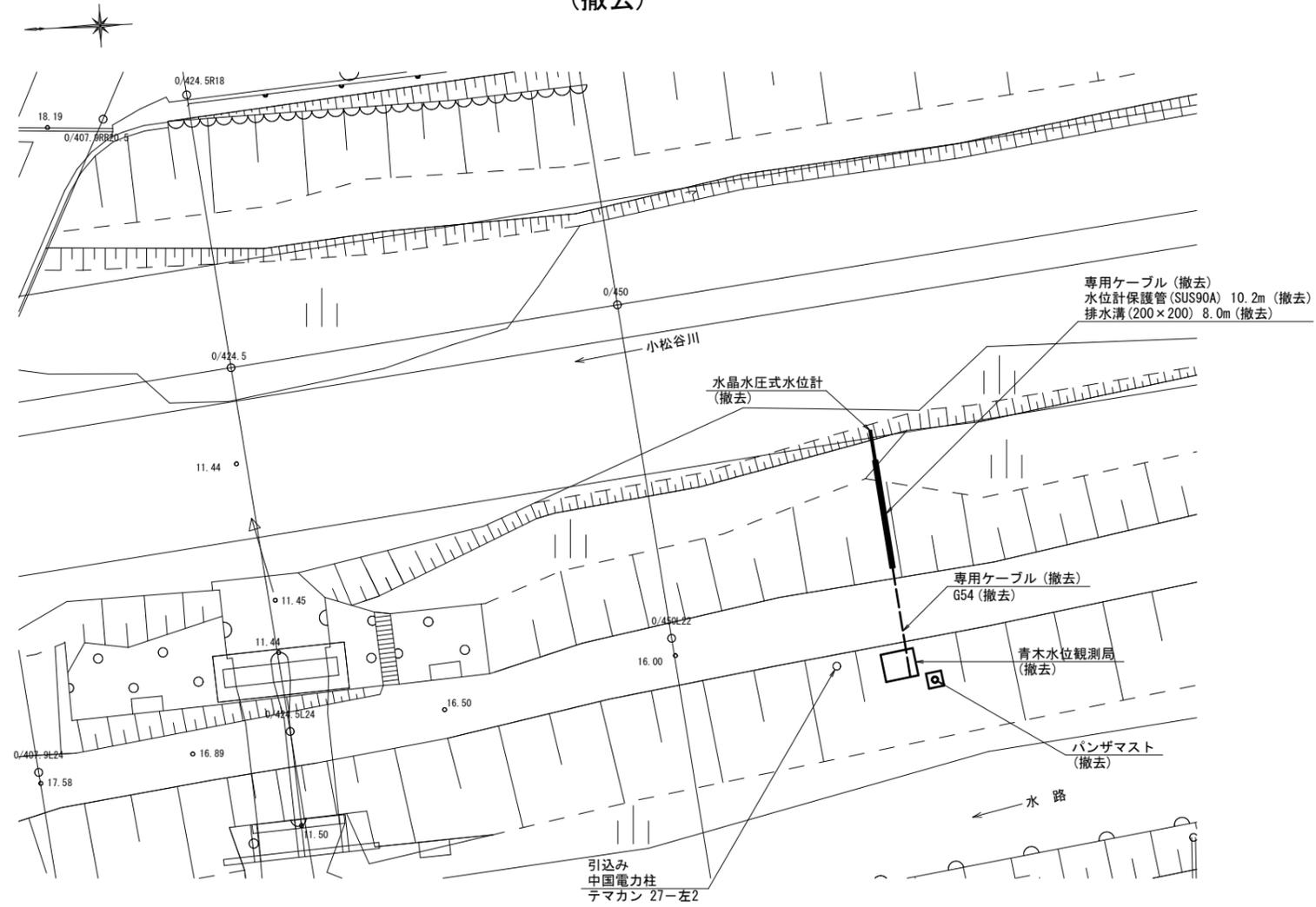
河川名	小松谷川		
河川改修工事(16工区)(補助)(国補正)			
図名	青木水位観測局 機器配置図(撤去)		
位置	鳥取県米子市青木		
縮尺	1:20	単位	mm
図号	全 28 葉中の内 18		
令和 6 年度施工	鳥取県		
西部総合事務所 米子県土整備局			

※A3印刷時は50%縮尺

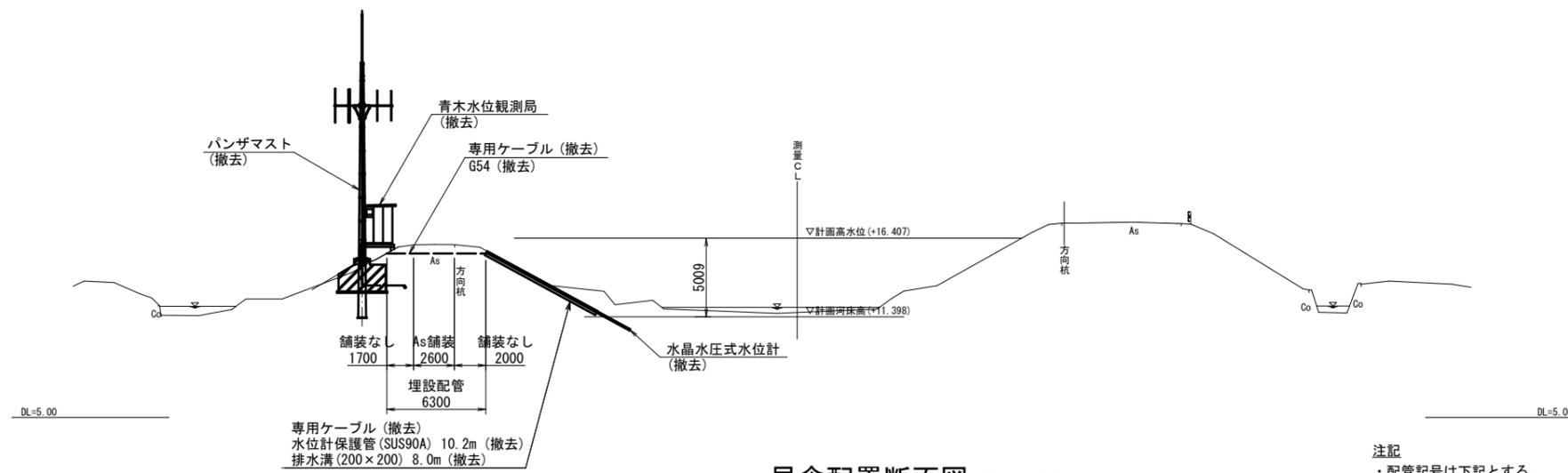
【水位計移設工】

# 青木水位観測局 配置図

(撤去)



局舎配置平面図 S=1:200



局舎配置断面図 S=1:200

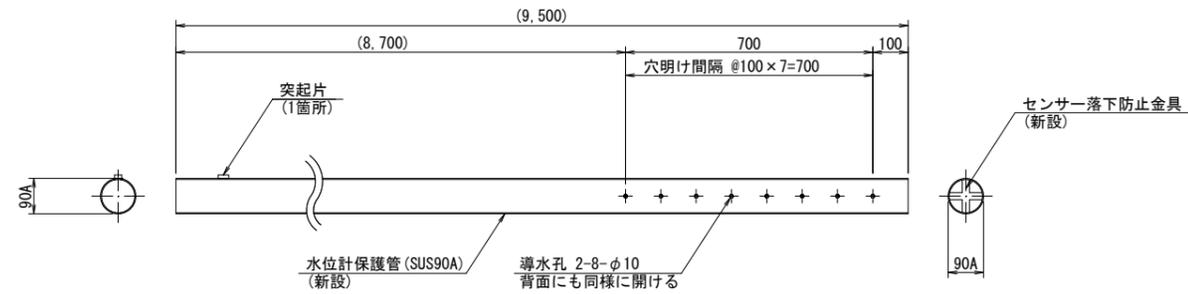
注記  
 ・配管記号は下記とする。  
 G : 厚鋼電線管 PE : ポリエチレン管(厚鋼)  
 VE: 硬質ビニル電線管 FEP: 波付硬質ポリエチレン管  
 ・河川内に堆積している土砂については別途除去するものとする。

公共 起工 実施設計

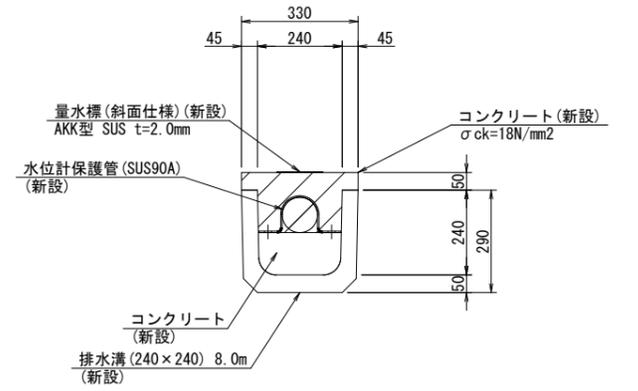
河川名	小松谷川		
河川改修工事(16工区)(補助)(国補正)			
図名	青木水位観測局 配置図(撤去)		
位置	鳥取県米子市青木		
縮尺	1:200	単位	mm
図号	全 28 葉中の内 19		
令和 6 年度施工	鳥取県		
西部総合事務所 米子県土整備局			

# 青木水位観測局 水位計保護管設置要領図

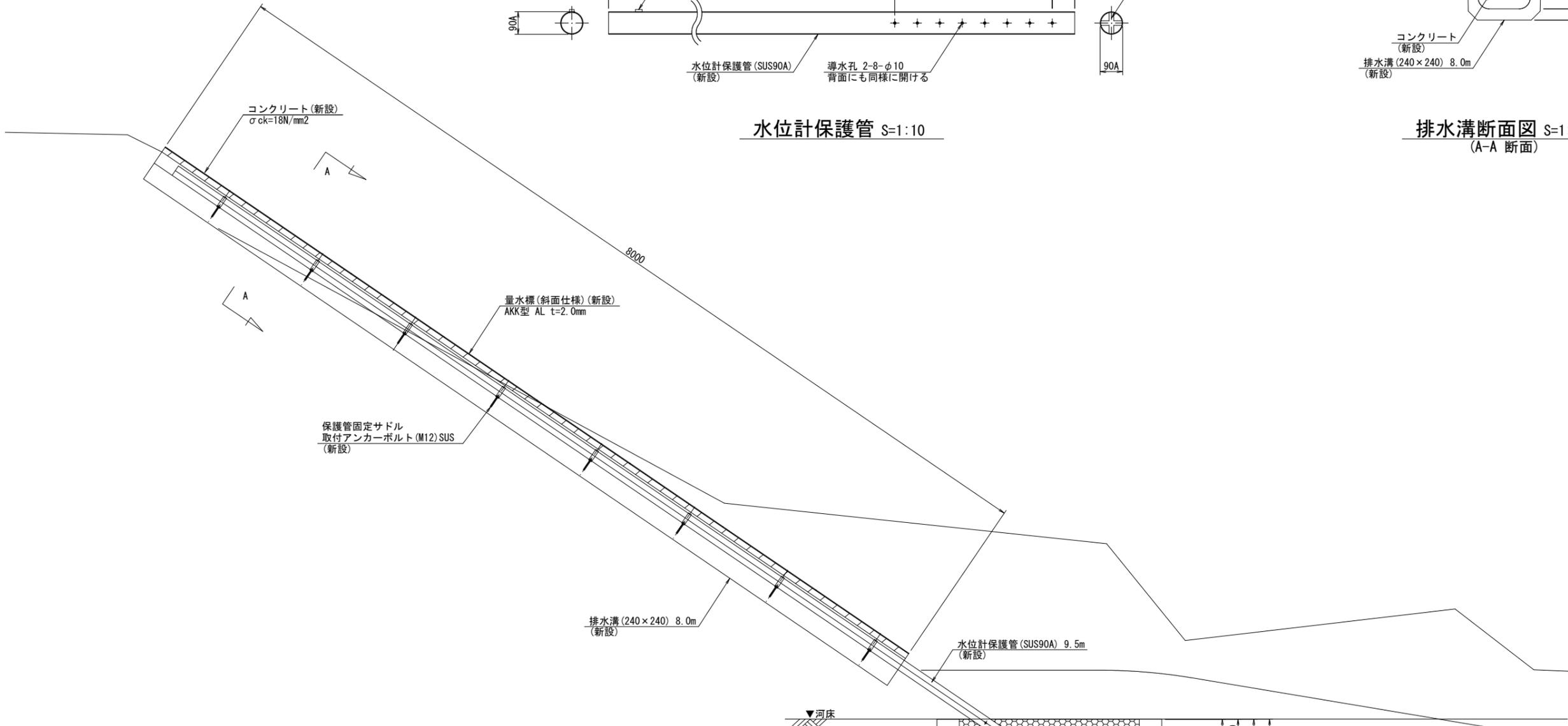
(参考図)



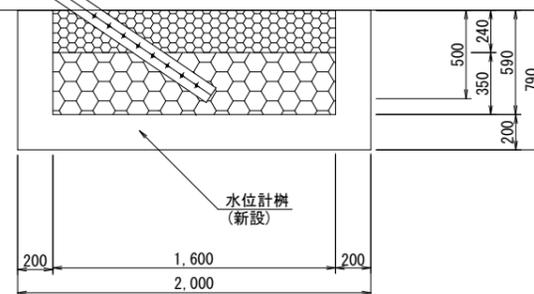
水位計保護管 S=1:10



排水溝断面図 S=1:10 (A-A 断面)



水位計保護管設置要領図 S=1:20

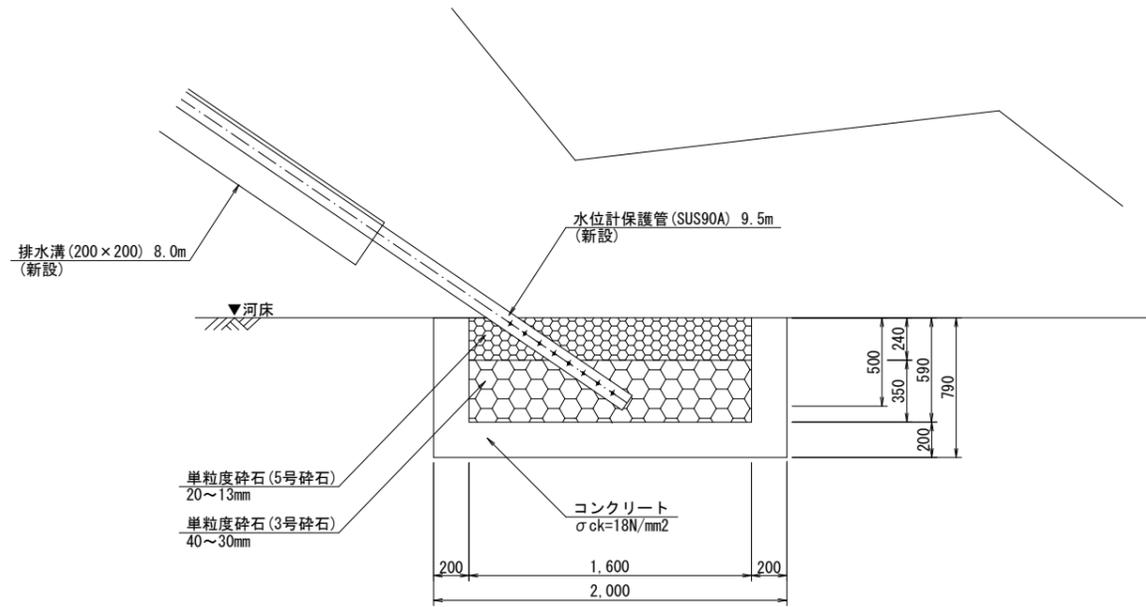


注記  
 ・河川内に堆積している土砂については別途除去するものとする。  
 ・詳細については現場調査の上、図面を作成後承認を得るものとする。

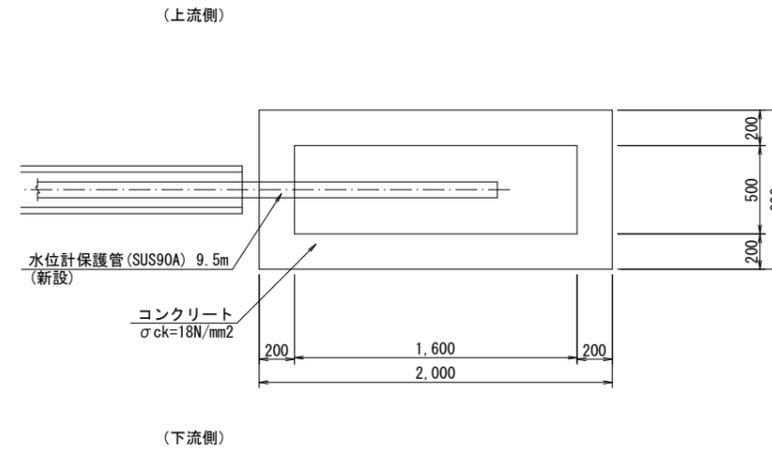
公共	起工	実施設計
	河川名 小松谷川	
河川改修工事(16工区)(補助)(国補正)		
図名	青木水位観測局 水位計保護管設置要領図(参考図)	
位置	鳥取県米子市青木	
縮尺	図示	単位 mm
図号	全 28 葉中の内 20	
令和 6 年度施工 鳥取県		
西部総合事務所 米子県土整備局		

# 青木水位観測局 水位計柵構造図

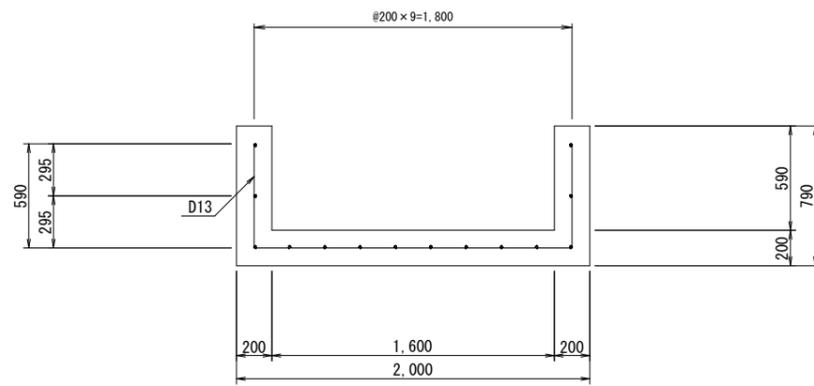
(参考図)



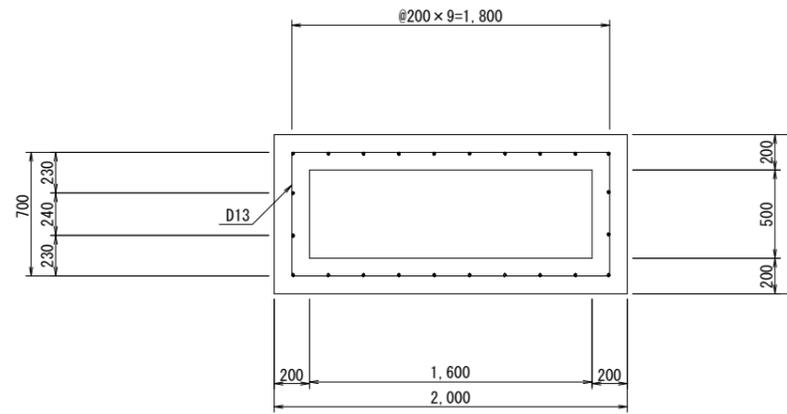
水位計柵断面図 S=1:20



水位計柵平面図 S=1:20



水位計柵断面図 S=1:20



水位計柵平面図 S=1:20

鉄筋数量表

記号	形状	規格	寸法 (m)	単位重量 (kg/m)	本数	重量 (kg)
①		D13	5.325	0.995	3	15.895
②		"	2.98	"	1	2.965
③		"	1.88	"	8	14.965
④		"	2.905	"	2	5.781
合計						39.61 (kg)

公共

起工

実施設計

河川名	小松谷川		
河川改修工事(16工区)(補助)(国補正)			
図名	青木水位観測局 水位計柵構造図(参考図)		
位置	鳥取県米子市青木		
縮尺	1:20	単位	mm
図号	全 28 葉中の内 21		
令和 6 年度施工		鳥取県	
西部総合事務所 米子県土整備局			

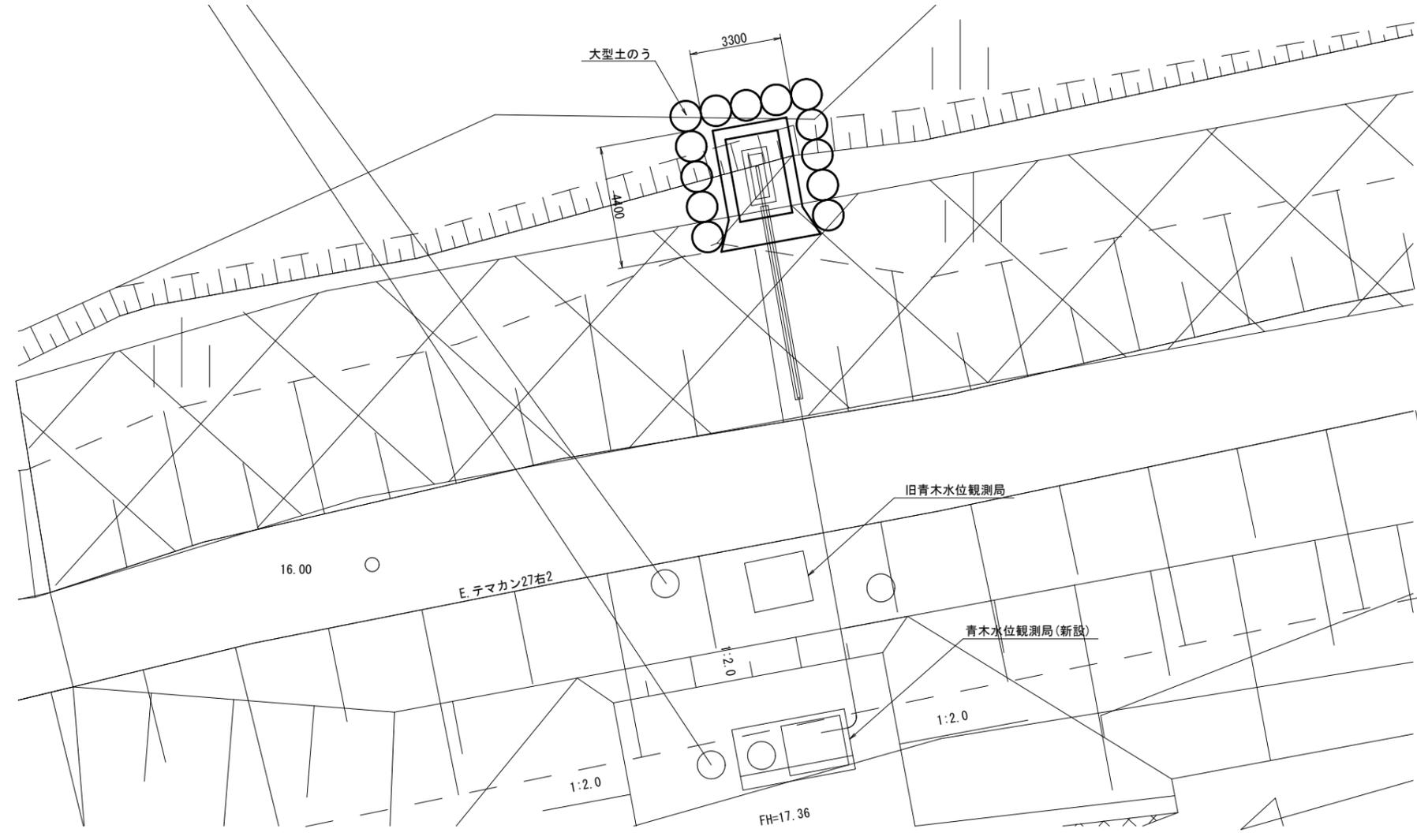
注記

- ・河川内に堆積している土砂については別途除去するものとする。
- ・詳細については現場調査の上、図面を作成後承認を得るものとする。

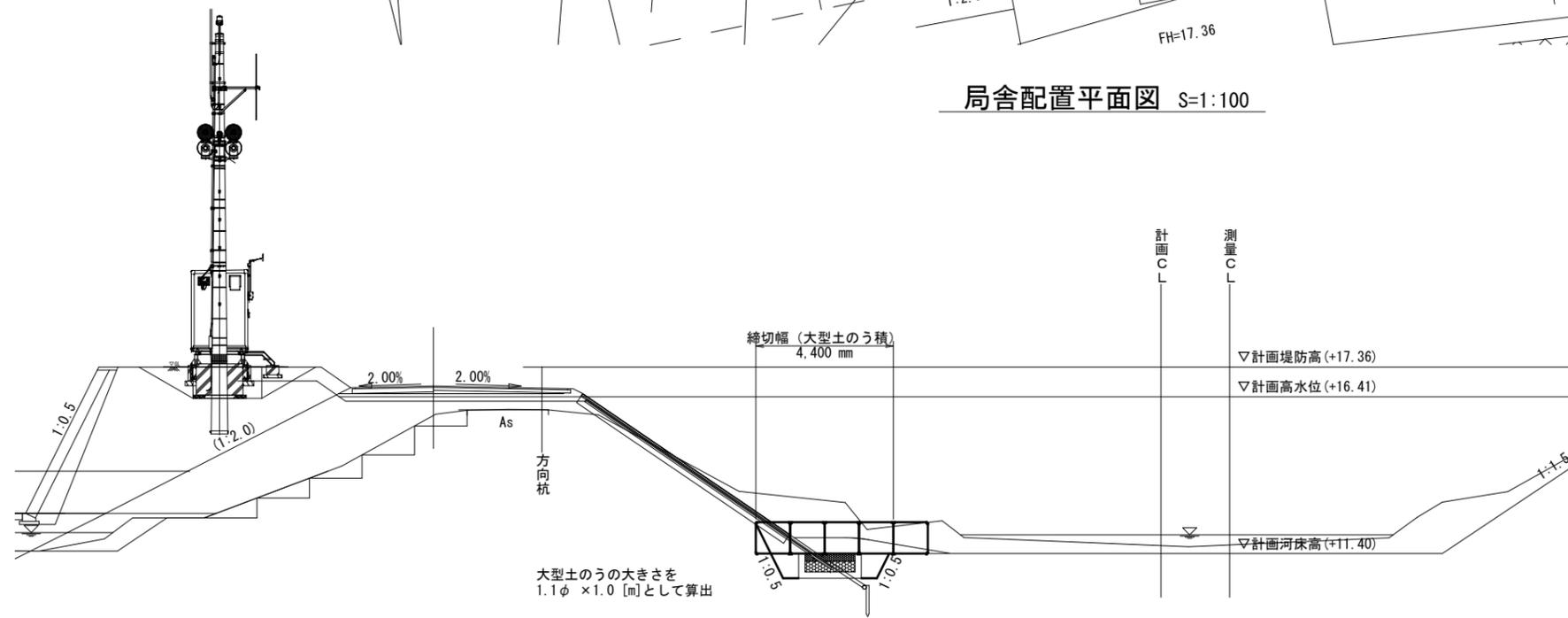
※A3印刷時は50%縮尺

【水位計移設工】

# 青木水位観測局 配置図 (仮設)



局舎配置平面図 S=1:100



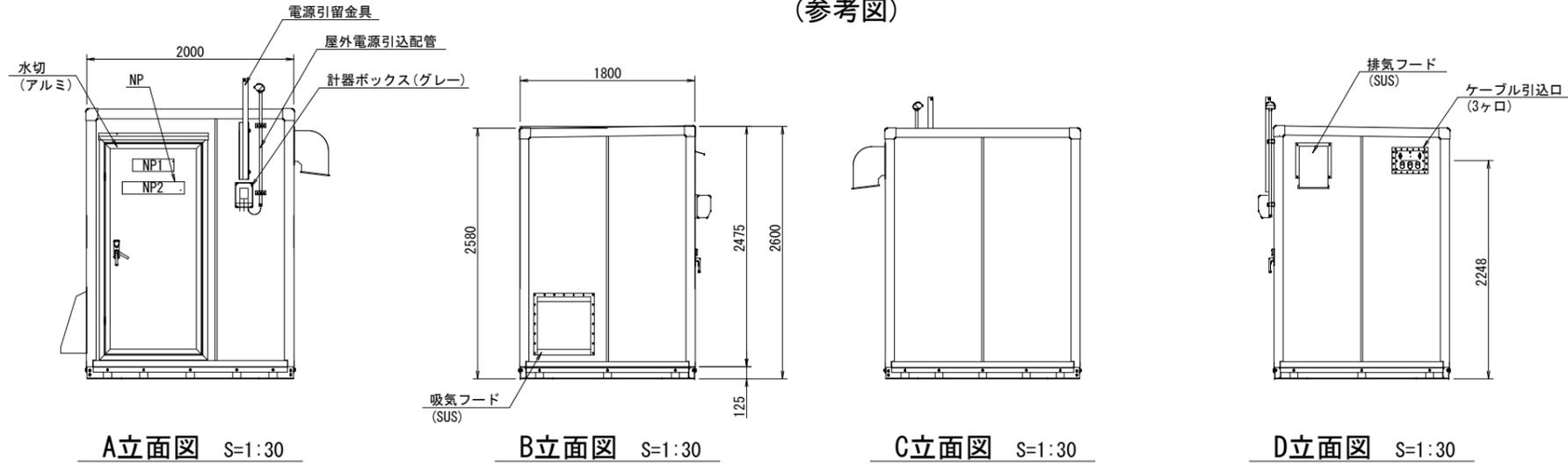
局舎配置断面図 S=1:100

注記  
 ・本仮設図は水位計工事を単独施工する場合の参考図である。  
 実際の施工においては護岸工事の仮設工と調整を図り施工すること。

公共 起工 実施設計

河川名	小松谷川		
河川改修工事(16工区)(補助)(国補正)			
図名	青木水位観測局 配置図(仮設)		
位置	鳥取県米子市青木		
縮尺	1:100	単位	mm
図号	全 28 葉中の内 22		
令和 6 年度施工	鳥取県		
西部総合事務所 米子県土整備局			

# 局舎詳細図 (参考図)

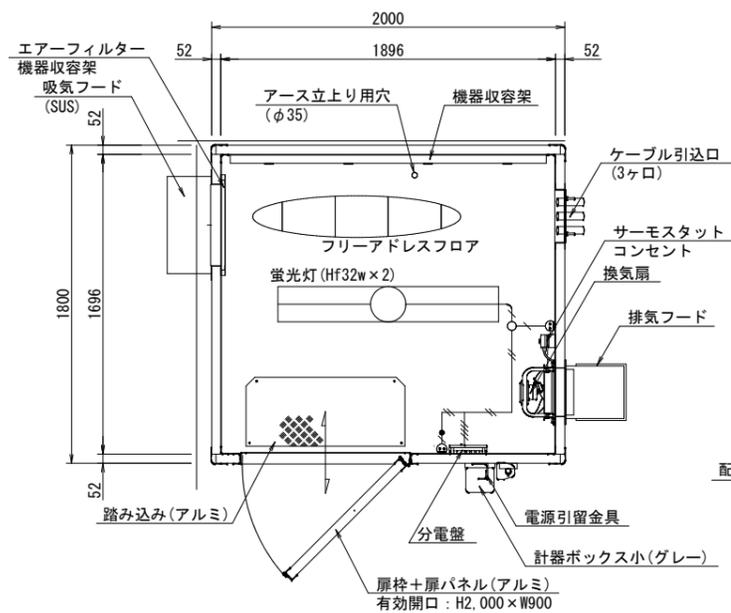
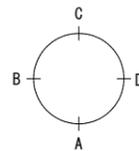


A立面図 S=1:30

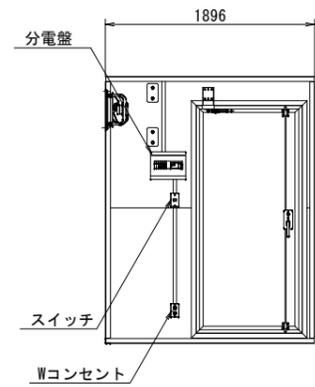
B立面図 S=1:30

C立面図 S=1:30

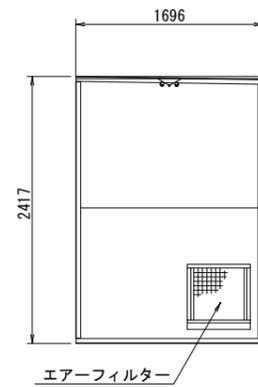
D立面図 S=1:30



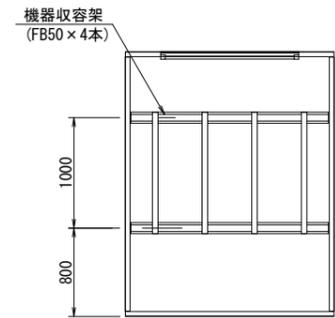
平面図 S=1:20



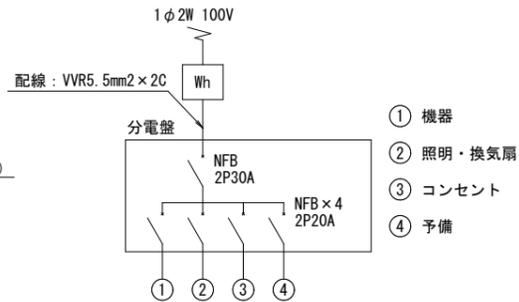
A立面図 S=1:30



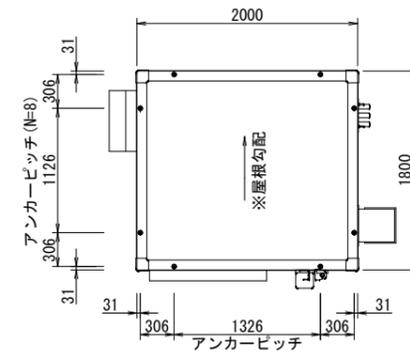
B立面図 S=1:30



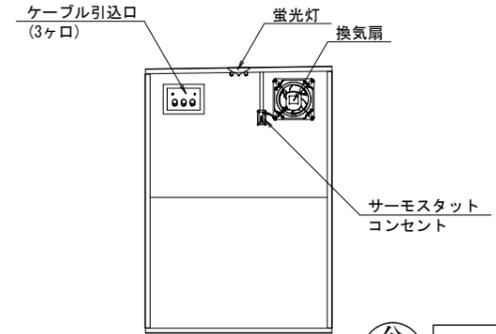
C立面図 S=1:30



電気系統図



屋根伏・アンカー図 S=1:30



D立面図 S=1:30

公共 起工

実施設計

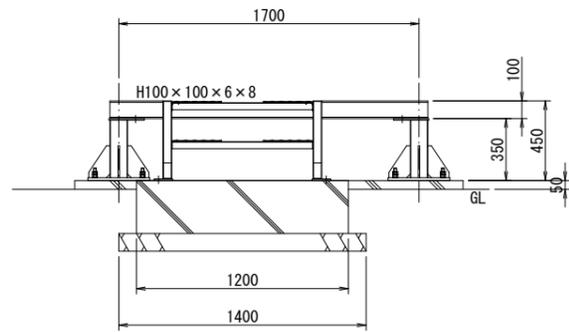
重量	約710(kg)
積雪荷重	3,000(N/m <sup>2</sup> )以下
地震荷重	地震層せん断力係数 Ci=0.45(Co=0.3, Z=Rt=Ai=1.0, 重要度係数1.5)以下
風荷重	地表面粗度区分Ⅲ Vo=46(m/s)以下
床積載荷重	3,000(N/m <sup>2</sup> )以下 ※等分布荷重
断熱性能	屋根、壁、扉サンドイッチパネル熱貫流率: 0.51W/m <sup>2</sup> K(代表値)
防水性能	3等級相当(JIS-C-0920)

屋根パネル	サンドイッチパネル t52(水勾配付) 外/内面板: カラーアルミ板 t0.85 断熱材: 押出法ポリスチレンフォーム(3種b) t50
壁パネル (扉パネル)	サンドイッチパネル t52 外/内面板: カラーアルミ板 t0.85 断熱材: 押出法ポリスチレンフォーム(3種b) t50 扉: 面付クレモン錠、開閉角度: 約90度、扉上部: 水切
ベース外周チャンネル	[-125×65×6(溶融亜鉛めっき)]

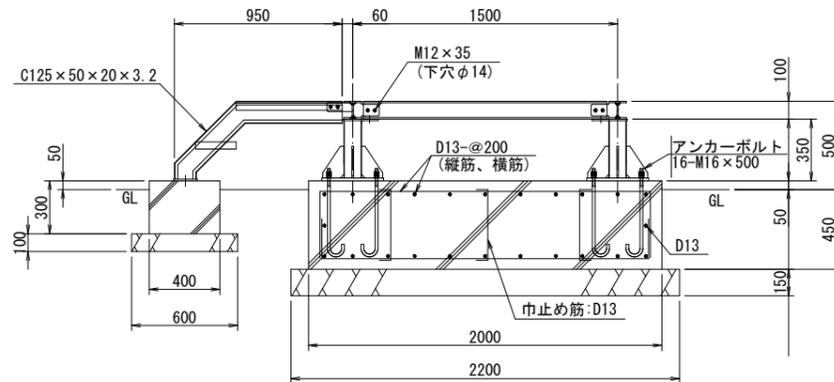
床材	フリーアドレスフロア(アルミ床材素地仕上)
分電盤	電気系統図参照
蛍光灯	Hf32w×2
付属品	引込口(3ヶ口), 引留柱(HDZ), 踏込(アルミ), 機器収容架(塗装: 5Y7/1近似) 計器ボックス小(グレー), NP(アクリル板), 吸気フード(SUS素地), 屋内側エアークリナー(PS400) 排気類: 換気扇, 風圧シャッター, フード サーモスタット: 0~50°C

河川名	小松谷川		
	河川改修工事(16工区)(補助)(国補正)		
図名	局舎詳細図(参考図)		
位置	鳥取県米子市青木		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 28 葉中の内 23		
令和 6 年度施工	鳥取県		
	西部総合事務所 米子県土整備局		

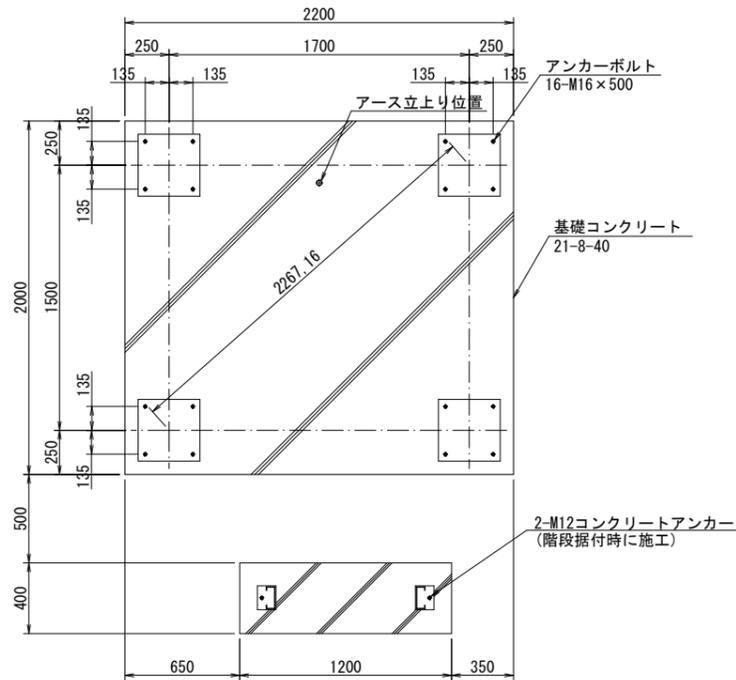
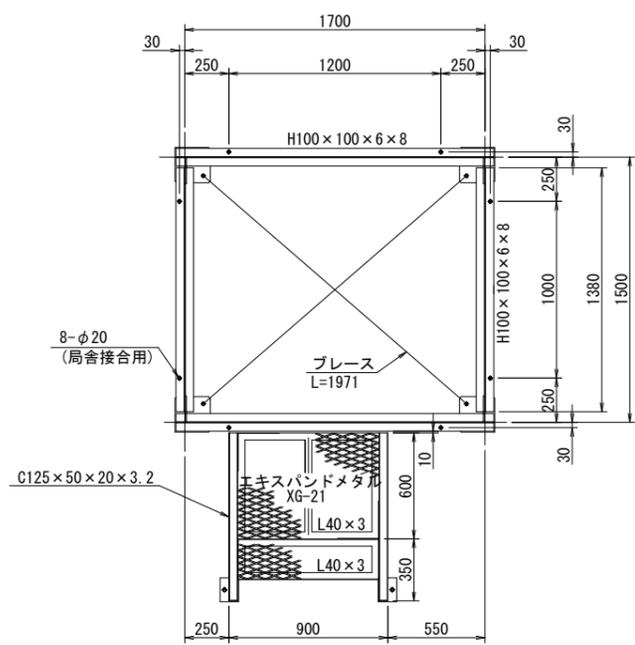
# 局舎基礎図 (参考図)



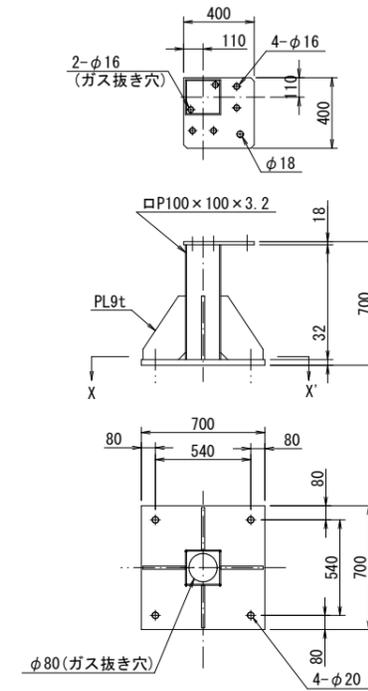
正面図



右側面図

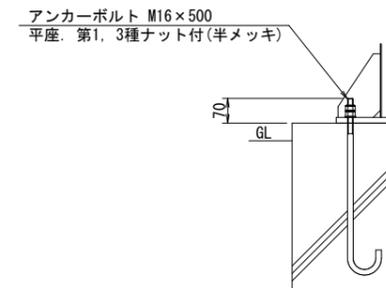


基礎伏図(下部)



X-X' 断面図

基礎柱詳細図 S=1:10



アンカーボルト詳細図 S=1:10

局舎基礎図 S=1:20

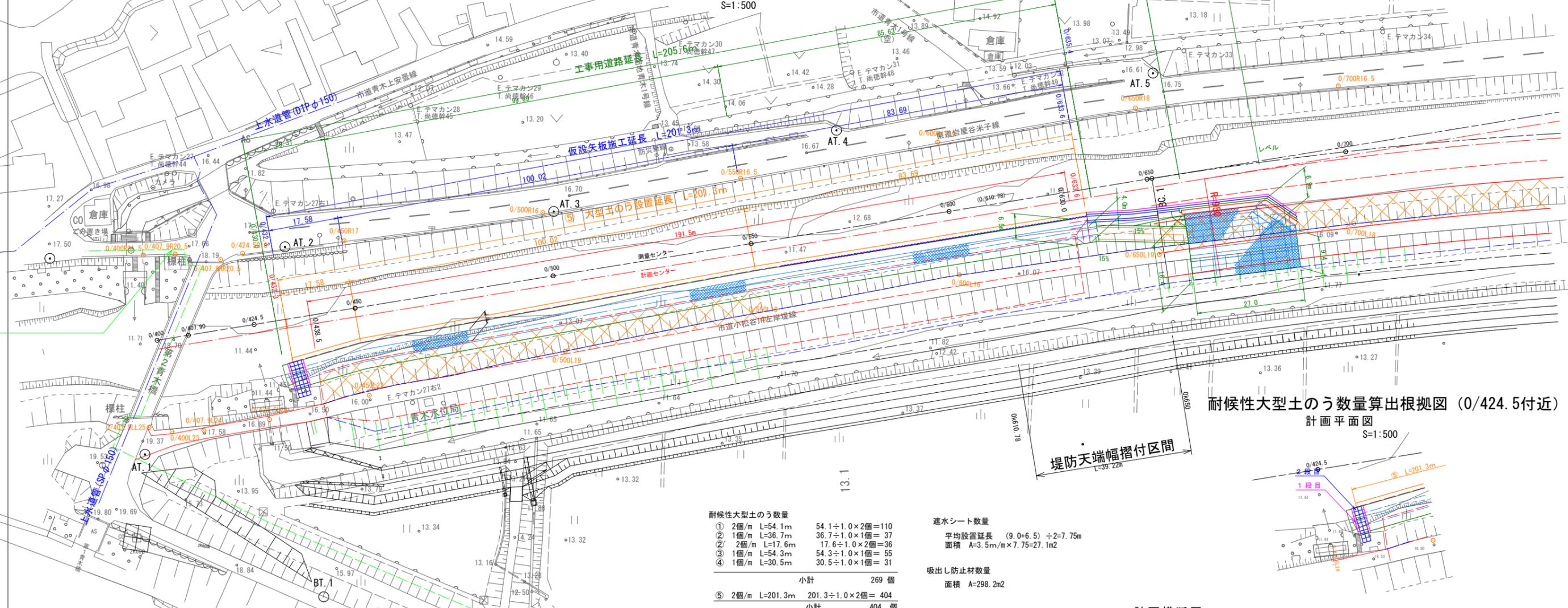
公共 起工 実施設計

河川名	小松谷川		
	河川改修工事(16工区)(補助)(国補正)		
図名	局舎基礎図(参考図)		
位置	鳥取県米子市青木		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 28 葉中の内 24		
令和 6 年度施工		鳥取県	
西部総合事務所 米子県土整備局			

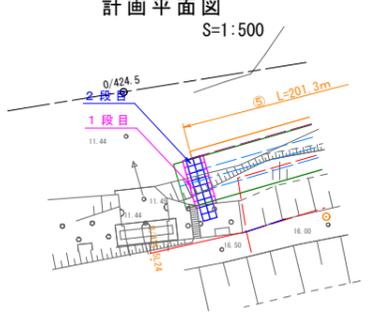
※A3印刷時は50%縮尺

【水位計移設工】

仮設計画平面図（参考図） ※法覆護岸工200m施工の場合  
S=1:500



耐候性大型土のう数量算出根拠図 (0/424.5付近)  
計画平面図 S=1:500



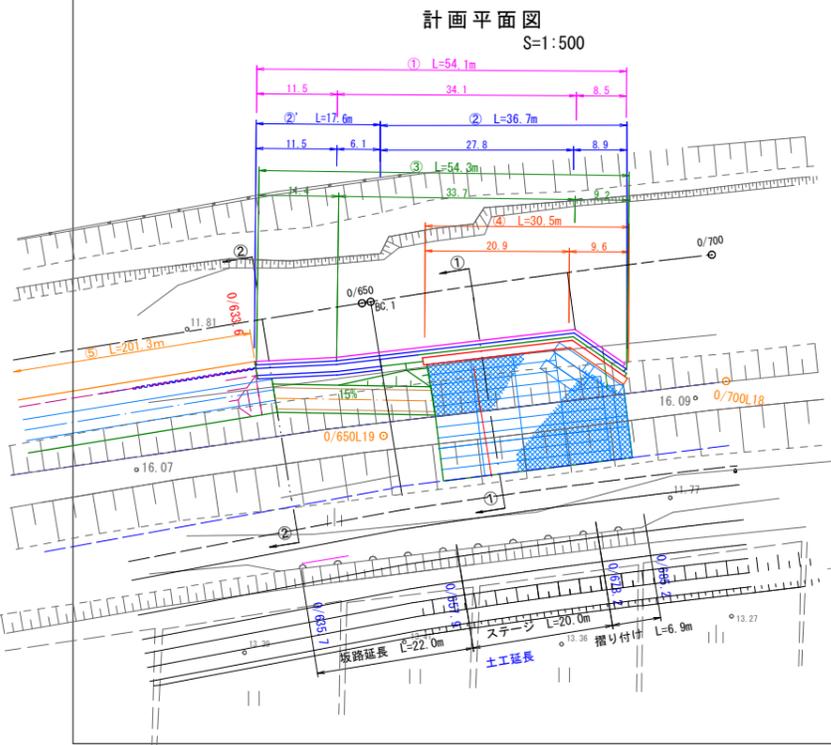
耐候性大型土のう数量

① 2個/m L=54.1m	54.1 ÷ 1.0 × 2個 = 110
② 1個/m L=36.7m	36.7 ÷ 1.0 × 2個 = 37
③ 2個/m L=17.6m	17.6 ÷ 1.0 × 2個 = 36
④ 1個/m L=54.3m	54.3 ÷ 1.0 × 1個 = 55
⑤ 1個/m L=30.5m	30.5 ÷ 1.0 × 1個 = 31
小計	269 個
⑤ 2個/m L=201.3m	201.3 ÷ 1.0 × 2個 = 404
小計	404 個
0/432.3付近	
1段目	7 × 4個 = 28
2段目	9 × 3個 = 27
小計	55 個
合計	728 個

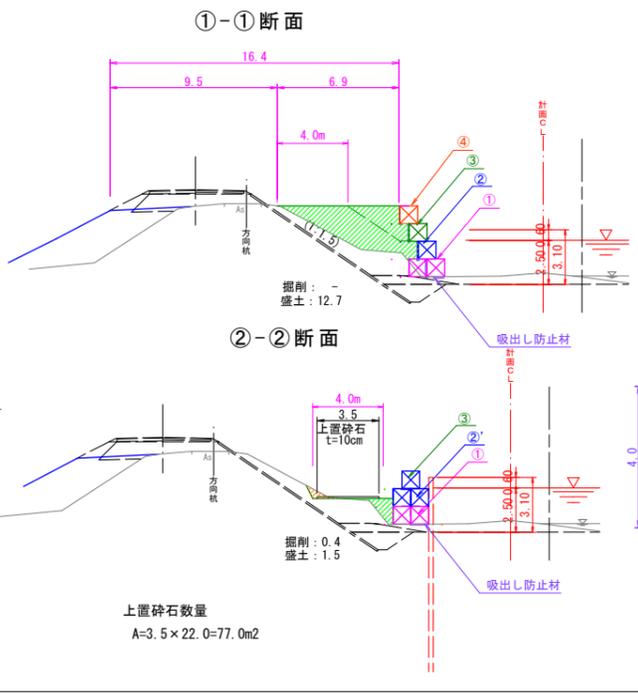
遮水シート数量  
平均設置延長 (9.0+6.5) ÷ 2 = 7.75m  
面積 A=3.5m/m × 7.75=27.1m<sup>2</sup>

吸出し防止材数量  
面積 A=298.2m<sup>2</sup>

耐候性大型土のう数量算出根拠図 (0/650付近)  
計画平面図 S=1:500



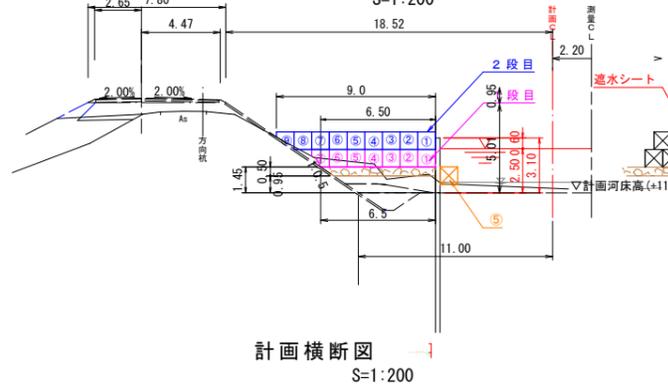
計画横断面図 S=1:200



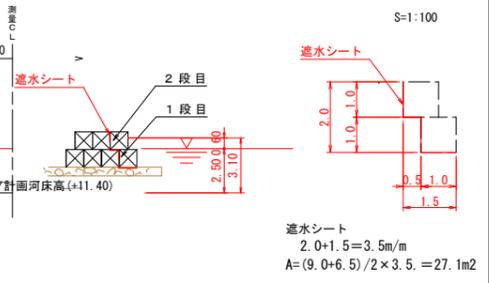
上置砕石数量  
A=3.5 × 22.0 = 77.0m<sup>2</sup>

4.0 × 2.5 = 6.5m/m  
A1=36.7 × 6.5 = 238.6m<sup>2</sup>  
A2=17.6 × 3.5 = 61.6m<sup>2</sup>  
A=A1+A2=238.6+61.6=300.2m<sup>2</sup>

計画横断面図 S=1:200

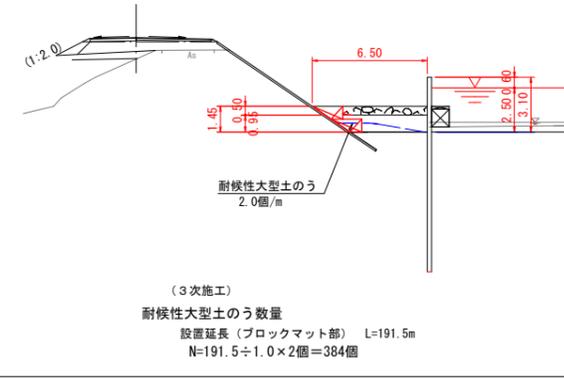


断面図



遮水シート  
2.0 × 1.5 = 3.5m/m  
A=(9.0+6.5)/2 × 3.5 = 27.1m<sup>2</sup>

計画横断面図 S=1:200



(3次施工)  
耐候性大型土のう数量  
設置延長(ブロックマット部) L=191.5m  
N=191.5 ÷ 1.0 × 2個 = 384個

公共 起工 実施設計

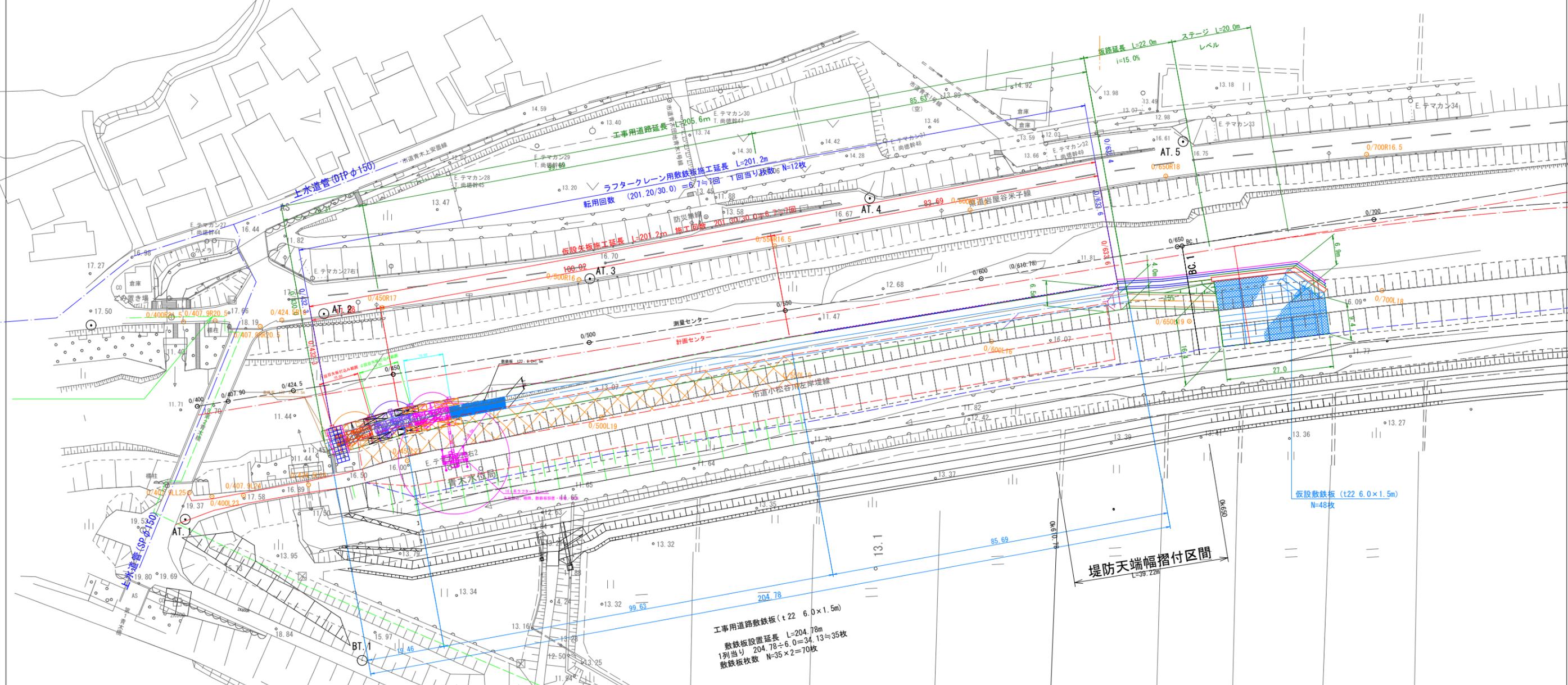
河川名	小松谷川
河川改修工事(16工区)(補助)(国補正)	
図名	仮設図(参考図)(其の1/4)
位置	米子市青木~下安雲
縮尺	図示 単位 M、MM
図号	全 28 葉の内 25
令和 6 年度施工	鳥取県
西部総合事務所	米子県土整備局

※A3印刷時は50%縮尺

仮設計画平面図（参考図） ※法覆護岸工200m施工の場合

S=1:500

仮設鋼矢板・敷鉄板数量算出根拠図



仮設鋼矢板 III型 L=11.0m  
 打込み枚数 N=201.2 ÷ 0.4m/本=503枚  
 引抜枚数 N=201.2 ÷ 0.4m/本=503枚

仮設敷鉄板数量  
 規格・寸法 t22 6.0×1.5m  
 ステージ部 N=48枚  
 工事用道路部 N=70枚  
 計 N=118枚

ラフタークレーン用（アウトリガー） N=12枚  
 転用回数 201.20/30.0=6.7=7回  
 1サイクル当り施工延長 L=30.0m

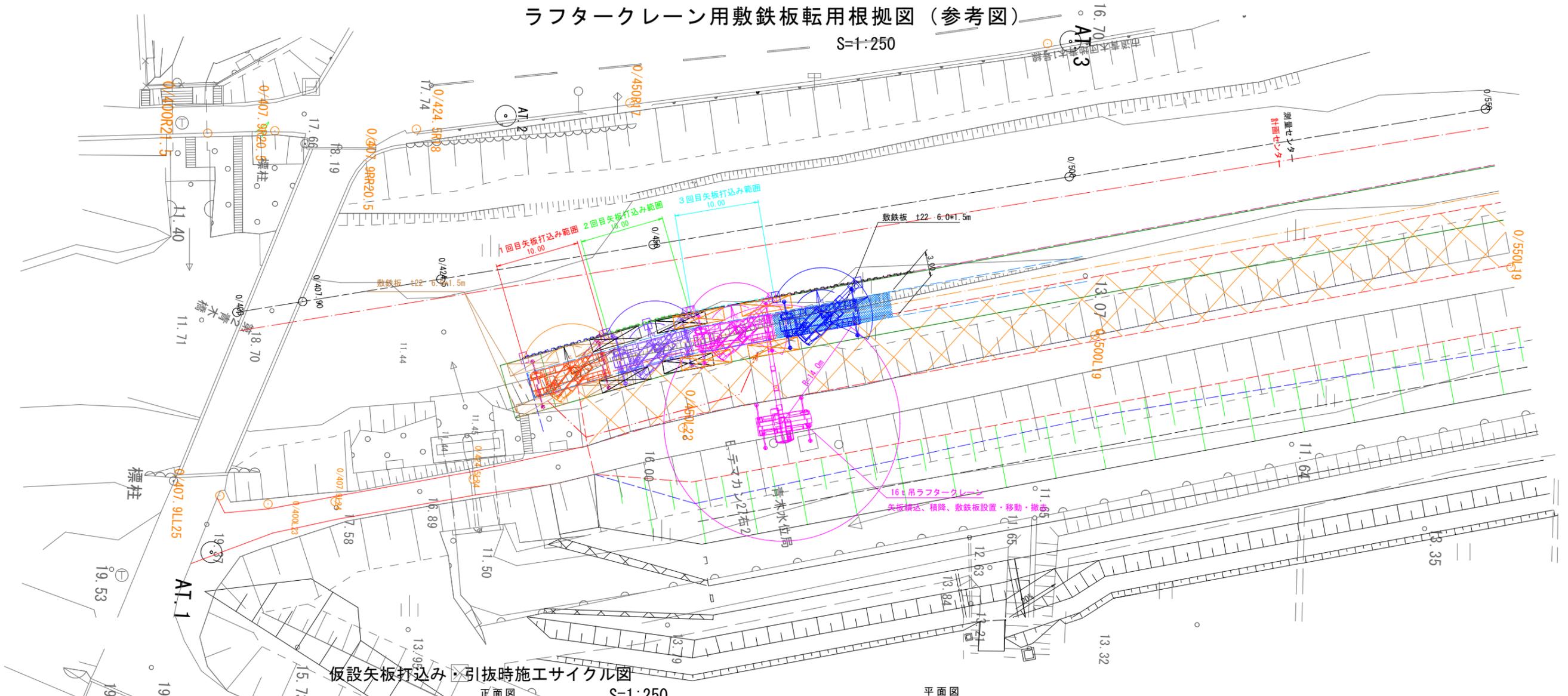
公共 起工 実施設計

河川名	小松谷川		
河川改修工事（16工区）（補助）（国補正）			
図名	仮設図（参考図）（其の2/4）		
位置	米子市青木～下安曇		
縮尺	図示	単位	M、MM
図号	全28葉中の内26		
令和6年度施工	鳥取県		
西部総合事務所 米子県土整備局			

※A3印刷時は50%縮尺

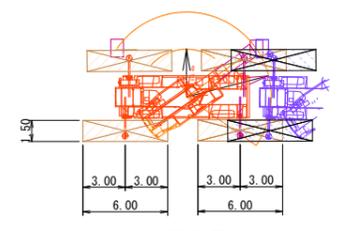
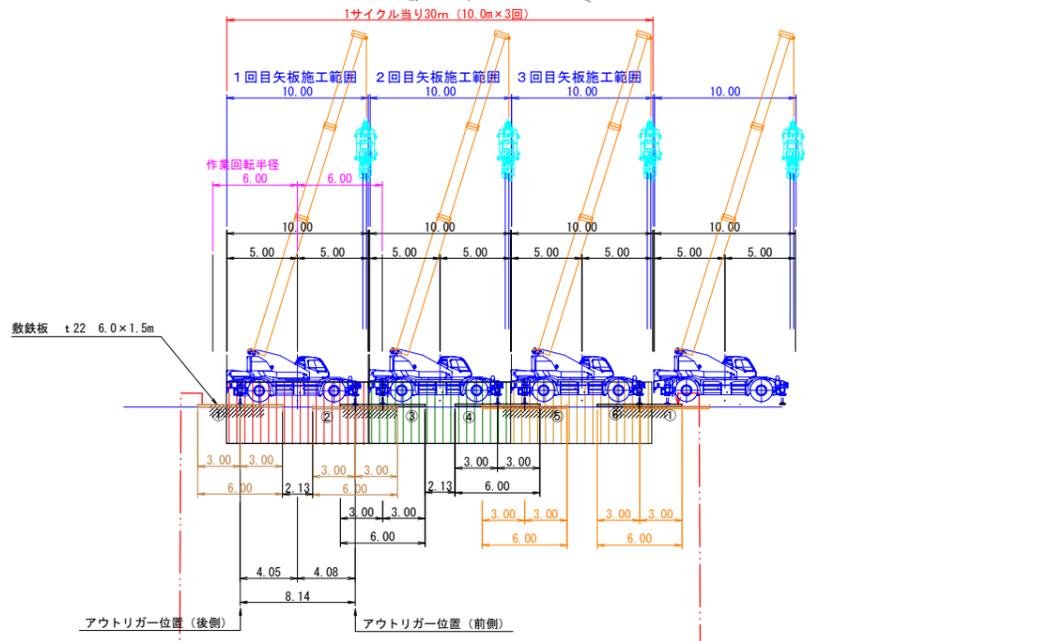
# ラフタークレーン用敷鉄板転用根拠図 (参考図)

S=1:250



## 仮設矢板打込み・引抜時施工サイクル図

平面図 S=1:250



側面図

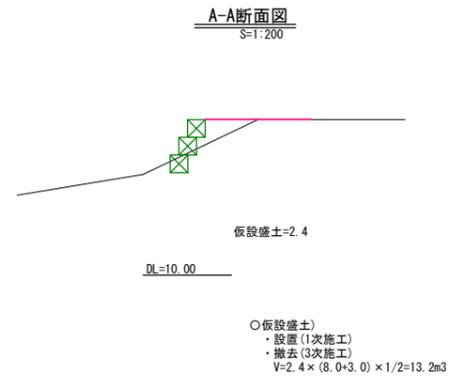
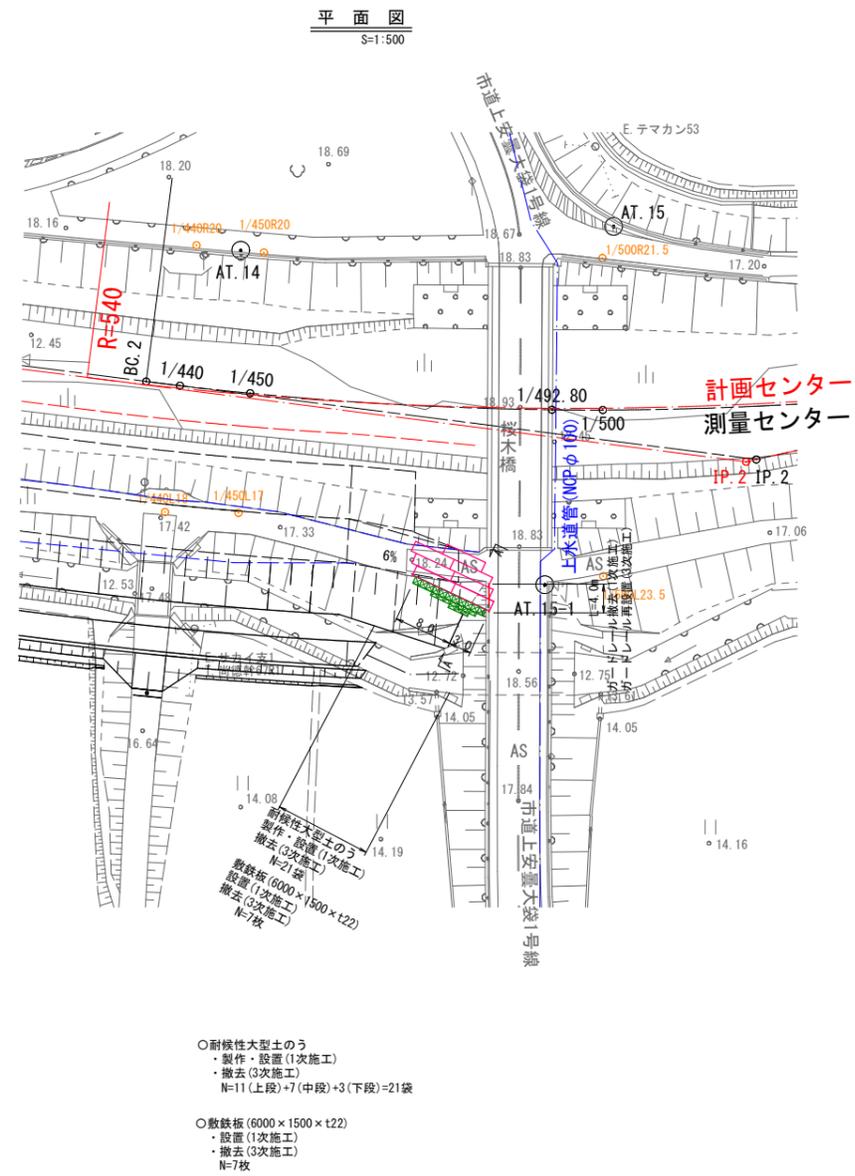
注) アウトリガーに設置する敷鉄板は、アウトリガー中心が敷鉄板の中央になるように設置する。

仮設矢板 1回目完了後、ラフタークレーン(60t吊)の移動に合わせて、当初設置した敷鉄板(2枚)を、16t吊(ラフタークレーン)により、3回目の施工箇所に移設転用する  
 仮設矢板 延長L=30.0m毎に敷鉄板(t22 6.0x1.5m)を12枚転用する

公共	起工	実施設計
	河川名 小松谷川	
河川改修工事(16工区)(補助)(国補正)		
図名	仮設図(参考図)(其の3/4)	
位置	米子市青木~下安曇	
縮尺	図示	単位 M、MM
図号	全28葉中の内27	
令和6年度施工		鳥取県
西部総合事務所 米子県土整備局		

※A3印刷時は50%縮尺

市道上安曇大袋1号線取合部 仮設図 (参考図)



公共 起工 実施設計

河川名	小松谷川		
河川改修工事(16工区)(補助)(国補正)			
図名	仮設図(参考図)(其の4/4)		
位置	米子市青木~下安曇		
縮尺	図示	単位	M
図号	全28葉中の内28		
令和6年度施工	鳥取県		
西部総合事務所 米子県土整備局			

※A3印刷時は50%縮尺